新京日日新聞
夕刊　二月二十八日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用 三二二五 營業部専用 三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水館內之介

强力內閣出現か

廿七日朝來宮中で時局收拾の重大協議

高潔眞摯なる人格者を網羅

〔東京國通〕岡田首相の急逝により後藤臨時首相代理は全閣僚の辭表を取纏め闕下に捧呈事件の善後處理に當つてゐるが、廿七日朝來宮中に於ては引續き臨時閣議及び軍事參議官會議が開かれ時局收拾に關する重大協議が行はれた、然しながらこの重大時局を切拔けるためには高潔眞摯なる人格者を各方面より網羅したる强力擧國一致內閣の出現を必要とすることに就ては軍部側をはじめ重臣、政黨、財界等の要望であるからこの際は斯かる意味に於ける擧國一致內閣の出現は必至であるとみられてゐる

朝香、東久邇兩宮殿下 廿七日午前御參內

〔東京國通〕軍事參議官朝香、東久邇兩中將宮殿下には廿七日午前夫々御參內天機を奉伺遊ばされた

伏見軍令部長宮も

伏見軍令部長宮殿下には今朝七時二十分宮中に參內遊ばされた

秩父宮殿下 皇太后陛下と御對面

〔東京國通〕秩父宮殿下には廿七日午後九時十分宮城御出門、直ちに大宮御所に成らせられ皇太后陛下と御對面御心痛の御母陛下を種々御慰め遊ばされ深更赤坂表町御殿に御歸還遊ばされた

高松宮殿下御歸還

〔東京國通〕廿七日午后五時十五分宮中に御參內遊ばされた高松宮殿下には同九時十五分御退出、芝區高輪の宮邸に御歸還あらせられた

一木樞府議長 辭意を固む

〔東京國通〕一木樞密院議長は重大時局に鑑み辭意を固めるに至りその辭任は近く實現を見る模樣である

鈴木政友會總裁 愈よ辭意を決意

紛亂を招くを惧れ

〔東京國通〕鈴木政友會總裁の進退問題と絡んで重視せられてゐた川口代議士の當選辭退申出での件に關しては二十七日開催せられた政友會幹事會に於て協議を遂げる筈であつたが、川口氏の當選辭退は實現頗る困難な事情が潛在して居り、一方鈴木總裁も固辭して受諾しないため幹事會に於て改めて此の問題を取上げて論議する必要がなくなり、從つて同日の會議の席上も何等觸れるところがなかつた、この結果鈴木總裁が落選の憂目を感ずることは愈々確定的となつたが、時節柄徒らに紛亂を招くことを避け當分現狀の儘進むものとみられてゐる（寫眞は鈴木總裁）

大阪灣警備の第二艦隊入港

〔大阪國通〕廿七日午后一時卅分大阪海軍監督官事務所發表―

加藤艦隊中將の率ゆる第二艦隊旗艦愛宕以下各艦は廿七日午前九時四十分大阪港外に投錨せり

兒玉正金頭取語る

〔東京國通〕兒玉正金銀行頭取は語る

昨今急激にデマンドが增加したが、デマンドの增加が商業上の必要に基くものならば正金は充分之を支へ得る見込みなるのみならずデマンドが增加すればする程却つて商賣がやり良くなるとも言へる、正金が對米廿九弗、對英一志二片を維持し得るや否やは言明の限りではないが正金銀行のやり方を見てゐて貰ひ度い

廣島株取も 廿八、九兩日臨時休場

〔東京國通〕東京、大阪の株式取引所は既報の如く廿八、廿九兩日引續き休場するが、廣島株式取引所も同樣廿八、廿九の兩日臨時休場することに決定した

午前十時より臨時閣議

〔東京國通〕廿八日午前二時宮中を退下して私邸に休養中であつた大角海相、望月遞相、町田商相、川崎文相、兒玉拓相廣田外相の各相は同十時宮中に參內宮中にあつた後藤臨時首相代理、內田鐵相、小原法相、川島陸相を加へて臨時閣議を開き善後措置について協議した

海相早曉より 首腦部と方針協議中

〔東京國通〕大角海相は廿八日午前五時私邸より海軍省に登廳、大臣室に長谷川次官以下首腦部を參集せしめ諸般の情報を聽取し海軍側として執るべき方針につき長時間に亘り協議中である

特急富士、櫻 新橋、品川に臨時停車

本日都合により東京驛着發の特急『富士』『櫻』は新橋、品川に臨時停車、一般乘降客は右兩驛から乘降するやう東京鐵道局から發表した

帝都の治安維持は警官の手で！

小栗總監戒嚴司令部に申入る

〔東京國通〕小栗總監、安倍特高課長は廿六日午後東京戒嚴司令部を訪問、帝都治安に就ては警察官が全責任を負ふから軍隊の撤退方御配慮ありたき旨申入れるところあつた

悲しみの高橋邸

〔東京國通〕遂に逝去した高橋藏相の遺骸は廿七日納棺、表町私邸の大應接間に安置され是賢子爵夫妻始め未亡人、令息、令孃、令孫等の親族、大藏省の人々の手によつて悲しき供養が營まれた

日支國交調整交渉 四月中旬開始か

支那の眞意を打診の上徐ろに

〔東京國通〕有田駐支大使は近く南京政府に國書捧呈の後日支國交の調査について種々交涉を開始するものと觀られるが、我外務當局として右交涉は支那側の提議する如く南京會議といふやうな會議の形式は避け通常外交々涉として調整交涉を進める方針を以て臨んでゐる、從つて全權、專門委員の如き交涉機關は全然これを設置せず大使と南京政府外交當局との間に隨時交涉の形式でこれを進める方針である、而して有田大使としては右調整交涉に對する南京政府の眞意、具體案が果してどの程度のものであるかに就て尙ほ突込んだ意見の交換を遂げたき意向を持つてゐるので同大使としては直ちに實的交涉に入ることを避け先づ當分は支那側の眞意を打診して徐ろに具體的交涉を開始する方針を持してゐる。從つて調整交涉も早くて四月中旬頃から徐々に開始されるものと觀られてゐる

有田新大使 第一回大使館會議を開催

〔上海廿七日發國通〕有田新任大使は廿七日午前十一時から大使館に若杉參事官、堀內漢口總領事、須磨南京總領事を招致、第一回大使館會議を開催した、席上有田大使は若杉參事官、須磨總領事から現地の報告を聽取すると共に本省から携行した對支外交の新方針並に自己の對支態度を闡明し今後の具體的方針につき種々協議した、有田大使は國書捧呈日取りは廿七日夜歸任する須磨總領事が國民政府當局と交渉の結果、正式決定を見る筈であるが、多分三月四、五日となる見込みである

新任駐日許大使 出發延期

〔上海廿七日發國通〕新任東京駐箚支那大使許世英氏は三月七日上海出發赴任の途に就く豫定であつたが、日本國內の政情に鑑み暫く出發を延期することに決定した

宇垣總督京城着

〔京城國通〕二十二日來旅行中であつた宇垣總督は廿七日午后三時二十分京城着。直ちに總督府官邸に入つた

人事往來

▲鈴木重康氏（陸軍少將）二十八日午前東京へ
▲長勇氏（陸軍中佐）同
▲磯田正純氏（陸軍少佐）同
▲伊藤敏太郎氏（北滿金鑛）同渓河へ
▲奧平廣直氏（滿洲電業）同來京國都ホテル
▲神尾弌春氏（龍江省總務廳長）二十七日午後チ、ハルへ
▲谷口慶弘氏（首都警察廳警務課長）同歸任
▲淸野赤峰領事 同
▲藤田少將 同
▲田中重二氏（東亞土木）二十七日午後來京國都ホテル
▲増田種治氏（同）同
▲森岡金藏氏（日滿鑛業支配人）同
▲石川一俊氏（電業公司）同
▲高橋岩太郎氏（煤鑛股份公司）同
▲日高長治郎氏（大倉商事）同
▲中藤昭宗氏（請負業）同
▲小津利一氏（大林組）同來京名古屋ホテル
▲河崎泉氏（滿鐵）同
▲山鳥登氏（同）同
▲栗野鷹二氏（通化領事館分館）同
▲武居郷一氏（滿鐵）同
▲東善觀氏（會社員）同
▲關正朔氏（歩兵大尉）同
▲弓場太郎氏（土木業）同
▲井門光氏（滿鐵）同午前奉天へ
▲田中良三郎氏（歩兵少佐）同市內へ
▲國武三千雄氏（同）同
▲佐々木達郎氏（石川島造船所）同午後大連へ
▲三島義一郎氏（砲兵少佐）同午前東京へ
▲小須田勝造氏（陸軍少將）同
▲井上秀季氏（製藥業）同來京ヤマトホテル
▲三輪環氏 同
▲山田彥一氏（滿鐵經調）同
▲服部弁一氏（會社員）同午後同
▲岩谷二郎氏（同）同
▲山原拓氏（鹿島組）同
▲松井眞吾氏（同）同
▲淸水京太郎氏（同）同
▲石丸昌仲氏（日本クロス工業會社）同
▲阪田敏昭氏（正金銀行）同
▲宮田天門氏（內務事務官）同ハルビンへ
▲富藤良衛氏（滿鐵囑託）同大連へ
▲三浦環氏（聲樂家）同午前ハルビンへ
▲中村讓郎氏（檢事）同午後同
▲櫻井忠男氏（同）同
▲伊藤義節氏（極東企業代表）同大連へ

乳房ある悲み（二十三）

（續上演上映）中西伊之助 作　武久 畫

三人（三）

「だつて、僕一人がそんなことをすれば家族が困るんです、僕は長男で下に五人も小さい兄妹がゐるんですからね、今十一になる妹なんか可哀想ですよ、三つになる弟を負ぶつて學校へ行つてゐるんですが、朝行く時母ちやん、先生は赤ん坊を負ぶつて來てはやかましく泣くのでいけないつていふから、いやだと泣くんです、しかし母は子供がゐては仕事ができませんから乳の瓶を持たせてやるんですが、僕も子供の時はその妹を負ぶつて學校へ行つたんです。僕はその妹が小さい弟を負ぶつて行く後姿を見るとたまらないんです。あんな小さいものさへ苦しめなければならないこの社會を僕は呪ひます――」

喬は强い語氣で酒をのんだ。

「……」

喬も玉汝も聞きの儘り何もいへなかつた。二人にとつて、今この青年からきいたやうな意外な事實は、未だ全く知らない世界であつたからだ。

今でこそ質素な生活をしてゐるが、父の在世中は、華やかな日を送つた。小學生時代は出るにも入るにも召使をつけられて、雨の日は歩いたことなどは全くなかつた。この青年からきくような生活がこの世の中にあらうとは想像もしなかつた。

しばらく默つてゐた喬は、やつといつた。

「君は偉いですね……」

「全くですわねえ」

玉汝もいつた。

「そんな生活の中で、それだけ勉强したんだから、もし十分の學資でもあつたら、世界的の學者になつたかも知れないね、たあさん」

「でもまだお若いんですもの、これからでもなれるわ」

「さうだ、君、一層、どうです、これから大いにやりませんか？」

「僕は學者になりたくはありません、もつと積極的にこの社會へ働きかけたいんです」

「では、その準備のために、も少し勉强したまへ」

「今いつた通り、僕がゐなければ家のものがこまりますからね」

「その方のことは、僕等も何とか考へようぢやないか、ねえ、たあさん？」

喬はあくまでこの青年に好意が持てた。

「さうですね、あなたは男だから、しつかりつくしておあげなさい、私なんぞ女だから何にもできないけれど」

「さうばかりともいへないよ、では君、かうしたらどうです、今僕のゐる研究所に園丁が一人要るんだ、花園があつてね、園丁といつても、水を撒いて肥料をやつてゐればいゝんだ。君は農業をやつてゐるからそんなことは何んでもない。それで給料は三四十圓はくれるから、その金全部を家へ送つてやりたまへ。君は僕と一緒に下宿して、月謝くらゐは僕の方からどうかするね、たあさん、それがいゝだらう？」

「さうね、それはいゝ事をお考へになつたわ」

と玉汝は贊成してすぐ[illegible]に、

「あなた、さうなさいな、兄もあんなに熱心にいつてゐるんだから、失禮だけど」

「いゝえ、そんなことはありません、僕は徴兵までも少し語學を正則にやりたいんですが、しかし、あなた方に學資やその他のことを心配して頂つては僕が心苦しいですからね、その園丁といふのを僕にできるんだつたら世話して下さい、三十圓でも結構です、それでしたらあなたは下宿なんて不經濟なことをせずに、自炊をして僕が飯炊きをやります、僕が下女代りをして働きます、僕の家は田舍だから月に二十圓もやれば大喜びです、學資は給料の中から出します」

綜合体育館設立案 滿場一致で可決
廿七日全滿地委聯合會で
實現の期望明るし

滿鐵三十週年記念事業費をもつて新京に綜合體育館設立案を提げて二十六日、七日奉天に於て開催された全滿地委聯合會に出席した新京代表委員は二十七日の委員會にこれを提議、加藤金保委員より説明をなしたるに説明半ばにして大賛成〳〵の聲起り遂に同委員は議長に願つて議場の靜肅になるを待つて説明を續けたが説明終るや滿場一致これを可決、議長は特別實行委員を設け聯合會の名をもつて即日實行に移ることゝなり新京、奉天、安東、撫順、鞍山、四平街、開原を指名した、これにより新京綜合體育館設立問題は單なる有志の運動ではなく全滿的の問題として積極的に實現に向つて猛運動を開始されるに至つた、提案説明にあたつた加藤金保氏は二十八日歸京昂奮の面持ちにて語る

いや大したものだよ、滿場一致大賛成だ、宮澤地方部長も『滿鐵社員間では相當聲を大にして運動を起してゐるのに地方委員がどうして沈默を守つてゐるのかと實は不思議に思つてゐたが新京が追加案として提出したことは嬉しかつた、大いにやつてくれ、本社としては大連、奉天、新京といふことを指定することは言明出來ぬだらうが運動すればかならず可能性はある』と喜んでゐた

建國記念日當日 宮中の行事

來る三月一日は建國四周年と帝制實施第二周年記念日に當るので建國精神の徹底と王道政治の普及並に日滿不可分關係を强調するため各地に於て慶祝行事が實施されるが當日宮中に於かせられては午前十一時在京の簡任及同待遇禮遇者の文官と少將及同待遇以上の武官拜賀正午賜宴、この間來賓の拜謁及賜宴もある筈、又在京の薦任及同待遇者の文官と上校及待遇以下の武官は午后二時より四時まで參內參賀することとなつてゐる

三角關係の決裂から 上官を射殺逃走
首都警察廳警備隊員の不詳事

首都警察廳警備隊員が痴情關係で拳銃を發砲し上官を射殺した事件があつた—廿七日午後十時三十分ごろ警察警備隊警長劉錫武(三三)が情交關係を結んでゐる小鐵道附屬地南號外地二番地二號ノ八和煙館范泰恒方野鶏高氏の下に行き溫突內で語つてゐるところへ野鶏高氏と同樣情交關係ある警備隊警士喬文忠(二九)が突然訪れたので驚いた警長劉が無斷で同室に侵入したことを難詰すると喬は憤慨し直に所持の官給モーゼル拳銃を取出し警長劉の顏面に發砲し即死するや喬はその場を逃走した、屆出に接し首都警察廳では直に全市に非常線を張り犯人搜査に努めたが二十八日正午にゐたるも逮捕されない

(寫眞は犯人喬)

南軍司令官 民政部執務狀況視察

二十七日午後一時南司令官は板垣參謀副長以下幕僚を從へ民政部々內日系官吏の執務狀況を巡視したが約四十分にわたり淸水總務、長尾警務、各司長より執務の概況を聽取し各部屋を一巡した後、薦任以上の日系官吏に對し左の如き訓示を與へ二時五十分去つた

本日は諸君の執務狀況を親しく拜見したが諸君が熱心に又眞面目に從事してゐるのは眞に嬉しい、諸君は國家行政の中樞をなす者であるから之を自負して今後は一層奮勵努力、滿洲建國の精神を發揚されんことをのぞむ

尙司令官の巡視終つて淸水總務司長は語る

司令官は非常な御多忙にも拘らず吾々日系官吏の狀況を親しく視られ激勵して行かれた誠に感謝にたえない事だ、今後は司令官の趣意をして粉骨碎心努力したい

あすの國旗掲揚式
電々から一千名の參加

新京教化聯盟主催國旗掲揚式は三月一日午前七時から新京神社に於て嚴かに執行されるが當日は岩坂李三郎氏の講話ある筈で電々會社から一千名參加の申込あるが多數市民の參加を望んでゐる

新聞代金拐帶

市內大和通り四十六番地萬伸社福地靖氏方使用人自稱京城府觀水洞四十八號通稱北村こと新聞配達夫金鐘巨(二五)は去る二十六日午後六時ごろ自分の集金額十五圓と同僚四名が集金せる二百五十二圓三十錢を合せ二百六十七圓三十錢拐帶行方を晦ました

建國殉難者 慰靈法會

特別市公署では建國四周年記念慶祝行事の一として三月一日午前八時より長春大街般若寺に於て滿洲國建國に殉難したる幾多の英靈を慰めるため慰靈法會を催すこととなつた、當日は董行政處司會の下に韓市長悼詞朗讀後、僧侶の讀經あり、續いて參列者の燒香を行ひ一般市民の燒香は終日行へることとなつてゐる

細萱司令官 香港へ

【廣東廿七日發國通】第五水雷戰隊司令官細萱少將は當地に於る滯在中の豫定行動を終り昨朝七時嵯峨にて官民多數の見送を受け廣東發、香港へ向つた

石川○隊 敦化東北で掃匪

【吉林國通】松井討伐隊所屬の石川○隊は廿七日午前八時三十分頃敦化東北方約十八キロの黑海嶺前に於て匪賊廿餘名と交戰、七名を斃し小銃五挺、拳銃一挺、彈藥三百發を鹵獲した、本戰鬪に於て我軍は兵二名負傷した

"北滿に春近づく" 雪にとざされた北滿にも春が訪れた群青色の春空の下にタンホーロ賣りの聲ものどかに小供達に呼かけてゐる

建國記念日に 孝子其他表彰
一般功勞者ら併せ二十五名
市公署の人選終る

新京特別市公署では來る三月一日建國四周年記念日を迎へて孝子、模範店員その他一般功勞者らを表彰することゝし各方面について調査中のところ漸く左記の通り孝子二名、模範店員十名、辦學功勞者二名、模範社會事業團體三、同功勞者四名、行政關係功勞者四名、計二十五名の詮衡を終つた

△孝子
奉天省生れ、東三道街 王紹林(四六)
奉天省生れ、東盛四道街 孫殿濤(四四)

△辦學功勞者
山東省生れ、軍用路東街 李振遠(五一)
新京生れ、頭道溝東八條 王荆山(六二)

△社會事業團體
五台山向善普化佛教會
仁慈堂
世界紅卍字會

△同有功者
奉天省生れ、西三馬路 孫瀛洲(四五)
河北省生れ、孟家橋 范維韻(四五)
吉林省生れ、東二道街 金芳圃(五九)
奉天省生れ、軍用路 孫宗武(三五)
奉天省生れ、永春路 劉靜嫻(三九)

△行政功勞者
錦州省生れ、東三馬路 韓備珍(四六)
吉林省生れ、四道街 孫關亭(四六)
吉林省生れ、三道街 張蔭池(四八)

△模範店員
大馬路東玉春方 孫長春(二九)
大馬路振興商場方 張在先(三三)
三馬路天寶金店方 口森芳(三〇)
東三道街裕生源方 陳秉蘭(三二)
長通路榮升齋方 王永孝(三〇)
商埠大馬路老天合方 楊鳳洲(二七)
商埠大馬路東發號方 劉東漢(二七)
四馬路泰發合方 候玉書(二三)
東二道街裕昌源方 曹富陞(二六)
二馬路寶泰昌方 何玉貴(二七)

なほ表彰式は二日午前十時から市商務會で盛大に擧行されるはず

"猩紅熱蔓延の兆し" 昨日三名發生

新京の猩紅熱はますます猖獗を極めきのふだけで三名の小兒が滿鐵醫院分院に隔離されてそれぞれ家庭及び出入人宅は衞生隊で大消毒を行つた、即ち二十七日猩紅と確診された者は

▲入船町二丁目七番地奧野榮三郎氏三男晴正(九)さん▲蓬和胡同電々社宅久見瀨憲二(六)さん▲興安胡同二百三號ノ二土屋彌市氏長男土屋一治(六)さん

この外東二條通青陽ビル六百八號の松井光(一九)君は二十四日發病、二十七日猩紅と確診され大消毒の上分院に隔離された、なほ二十八日現在猩紅熱で分院に入院してゐる患者は十二名である

松井大將廈門へ

【廣東廿七日發國通】松井大將は當地に於ける支那側各要人との會見を終へ去る廿四日飛行機で廣西へ赴き白崇禧、黃旭初氏等の廣西要人と會談を遂げ廿五日飛行機で歸來廿七日潮飛行機で廈門に向つた

米澤總領事を中心に 日印通商交渉
いよいよ三月開始

【東京國通】明年三月を以て期間の滿了する日印通商條約及び附屬綿布棉花協定の更新に就ては目下赴任の途中にある米澤カルカッタ總領事が三月同地に到着シムラに於て同政府との間に豫備交渉を行ふ筈であるが、右の結果インド政府の意向を略々承知した上、本交渉に入る事になつて居る、而して內地民間では現行條約及び協定が日本側に著しく不利であるとし、例へば綿布四億碼の輸出制限に對する棉花百五十萬俵の義務輸入數量に對し我印綿輸入の實情は年額平均百七八十萬俵に達してゐるため百五十萬俵の基準は無意味であり、若し綿布輸出制限の四億碼を維持するならば棉花輸入數量を百二十萬俵に低下するか、棉花百五十萬俵をそのまゝとするならば綿布輸出制限を二千萬碼乃至五千萬碼增加すること及び右四億碼の綿布輸出制限に於る品種別制限に就て現行生地四割五分、緣付生地一割三分、晒八分、色物三割四分はインドの綿布需給關係と一致せぬため、これが變更を必要とする事等今回の更新交渉を機會に改訂方を要望し、その結果右交渉は相當大掛りのものとなる爲め日本側代表として大使級の人物の出馬を政府に要請してゐるが、政府當局の方針としては前記の通り米澤總領事をして先づインド政府の意向を背踏みせしめるが現行條約及び協定の繼續には日、印兩國政府とも異議なく、問題は唯その更改交渉であるだけに本交渉に入つて特に民間代表等の參加を求めず、米澤總領事を中心として當らしめる事に內定してゐる

艦上機三機 海上に不時着

【大阪國通】廿七日朝大阪灣に入港碇泊せる第二艦隊航空母艦龍驤艦上機三機が大阪築港附近上空を旋回飛行中濃霧の爲三機共海上に不時着、機體は見る間に海中に沒し搭乘者は何れもブイにすがつて泳いで居た所を入港の第二艦隊旗艦愛宕のランチに二名と、附近を航行中の發動機船に一名救助された

鹽と饅頭を食料に 嚴冬穴居八十日
無人の曠野・掃匪滿軍の苦心

匪賊なき王道樂土の實現を目指す滿洲國軍の掃匪工作は日本軍警應援の下に嚴冬を最中とする昨秋より今春にかけて行はれたが、その結果肅淸の實大いに擧り三千萬國民は嘗てなき明朗な空氣の中に三月一日建國第四周年記念日を迎へるが、かゝる治安々定の蔭には日滿兩國軍の測り知れざる苦心、努力が秘められてゐることは言ふまでもない、既に日本軍の勇敢なる行動に關しては言論機關その他によつて紹介され多くの熟知するところであるが、滿軍のことは餘り多く知られて居らぬ憾みを以て記念日を迎ふるに當りその苦心の代表的なものを掲げ一般の參考に供しやう

×

即ち今冬間島省汪淸縣西大坡一帶の肅淸に任じた汪淸縣城駐屯滿軍步兵第九團第一連(連長趙萬彪氏)八十六名は嚴冬無人の曠野に三ヶ月の長期に亘り穴居生活をなしつゝ不撓不屈の精神を以て掃匪の目的を達し全滿軍の爲に萬丈の氣を吐き各方面の絕讚を博して居る又同時に滿軍は四季を通じ如何なる場所でも宿營が可能である事を立證し關係者の注目を惹いてゐる

×

同連は昨秋十月中旬北部地區の討伐を擔任する日本軍第○○隊長の區處を受けて春明鄉大汪淸河谷西大坡一帶の警備に就いたのであるがここは大汪淸河の上流に位し附近十里四方は大密林で兵匪及び共匪はこの密林を根據として四隣を荒し附近一帶の住民は匪禍の爲生色なき有樣であつた

最初同連は不完全なテントを張つて宿營し、月餘に亘り討伐に從事てたが十一月過から寒冷はひしひしと迫り、到底この生活は不可能となつた、然し民家は遙かに遠く一隊は退いて春を待つか、嚴冬を冒して決死匪賊を剿滅するかの岐路に立つたとき、日系指導官木村少尉は決然として後者を選ぶべきことを提唱し連長以下亦之に贊し、遂に同隊は滿軍として最初の、然も危險極まる穴居の冬營を爲すことに決定した

直ちに土窟家は兵士の手で築かれたが、空氣に對する設備もなく且不衛生極まるものであつたので兵士は石塊を燒いてオンドルの代用となし、毛布にくるまつて零下二十餘度の酷寒に超人間的耐久力を發揮したのであるが、この生活は八十餘日に亘つて繼續され此の間食糧の調達に困難を極め將士は鹽と饅頭のみで飢を凌ぎ、之がため全員の三分の一たる二十八名が全身衰弱性に陷つたが意氣は聊かも衰へず健康者を擧げて連日討匪を續行したのである、かくて一月初旬に入りて本隊より建築材料到着し漸く木造の兵舍が竣工したので同連はもぐらのやうな穴居より解放され新兵舍に移轉駐屯したのであるが其間の苦心努力たるや言語に絕するものがあつたと聞く、然し此穴居が齎らした收穫は附近の匪賊が影を潛めたこと及滿洲に活躍する軍隊が嚴寒時に穴居が可能である事を立證し將來の作戰に偉大なる示唆を與へた事である

更に愉快な事は同連により此附近は有望な未墾地を有し砂金を產し又大汪淸河上流の森林は優良木材豐富なる事が認められるに至り縣當局と軍との協力で集團部落が建設されるやうになつた事である、この部落は目下の計畫では農家百戶を收容し警察隊其他の公共施設をなす事になつてゐるが、此春耕期迄には立派な部落が出來上り多數の移住者が入植する見込みである

×

顧みて半年前の滿軍の穴居が之等の多くの收穫を擧げ、且つ將來に計り知れざる希望の種子をまいた事を思へば、八十餘名の將士の苦心は完全に酬ゐられたものと言へやう

かゝる苦心は一個部隊に限らず、全滿各地には數へ切れぬ程あるが、之はいづれも往年の舊東北政權時代の軍隊に見る事の出來なかつた軍隊意識の現れで、多くの國民の感謝の的となつてゐる

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲七・〇〇室內樂「絃樂四奏」(東京)東京絃樂四重奏團▲義太夫「中將姬古跡の松」(雪責の段)(東京)竹本小土佐▲八・〇〇講談「天の投網」(東京)寶井馬琴

天氣と氣温

明日の天氣 北西の風晴一時曇
日の出 前六時十一分
日の入 后五時廿六分
月の出 前九時三十五分
月の入 后〇時三十四分
けふの氣温 最高零下十度二 最低零下廿一度三

映畫と演藝

春の各社映畫擧つて上方調移入

トーキーになつてから科白の統一と云ふ意味から閑却された映畫が今春の邦畫界には珍しくも續々と登場することになつた、まづ新興木村惠吾監督の「野崎小唄」は言ふ迄もなく河內野崎村及び大阪を背景とした有名過ぎるもの、次いで林長二郎映畫生活十周年「お夏淸十郎」は近松調の香り高い純上方物、又第一映畫溝口健二監督の「浪華悲歌」もこの部類で更に日活「大菩薩」も壬生、島原の巷とあつて京洛の春色をただよはせると云ひこの外現代劇では松竹大船島津監督の大作「家族會議」も上方ものでこの處「春の映畫はまづ關西から」の形である

〝わてよういはんわ しようもない〟

松竹大船第一回作品、島津保次郎監督の大作「家族會議」では「春琴抄」以來の試みとしてセリフは大阪辯が使用され、而も「春琴抄」が明治時代の大阪辯であつたのに對し今度はモダンスタイル大阪辯と云ふわけで、同映畫出演のスター連及川道子、高杉早苗、桑野通子、立花泰子等、チャキチャキの江戶ッ子連にはすこぶる難物とあり、島津監督は例の「家族會議」俳優募集で採用したモダン關西ッ子祗園初枝を關西辯の敎師に仕立て毎日午後一時より俳優幹部室で「わてよういはんわ」「しようもない」等々の猛練習中である

邦畫各社の三月の大作

陽春の好映畫シーズンにさきがける三月邦畫界の呼物が左の如く出揃つた

△日活 倉田文人監督、全發聲「試驗地獄」熊谷久虎監督全發聲「情熱の詩人啄木」渡邊邦男監督全發聲「拾つた貞操」大谷俊夫監督全發聲「細君三日天下」山中貞雄監督全發聲「河內山宗俊」淸瀨英次郎監督全發聲「大久保彥左衞門」續篇、志波西果監督全發聲「牛ぺいさんはお人好し」

△松竹 淸水宏監督全發聲「有難うさん」五所平之助監督全發聲「朧夜の女」小津安二郎監督音響版「大學よいとこ」島津保次郎監督全發聲「家族會議」近藤勝彥監督全發聲「ひやめし旦那」大曾根辰夫監督全發聲「江戶節めをと姿」並木鏡太郎監督全發聲「初姿出生街道」

△新興 田中重雄監督音響版「女の友情愛と暴風雨篇」曾根千晴監督全發聲「花嫁設計圖」今日出海監督全發聲「半島の舞姬」青山三郎監督全發聲「武器なき人々」原瞬矣監督全發聲「江戶城炎上」

△P・C・L 岡田、伏水共同監督全發聲「歌ふ彌次喜多」木村荘十二監督全發聲「魔術の女王」

△マキノ 松田定次監督全發聲「千代田の双傷」久保爲義監督全發聲「次郎長裸道中記」マキノ、久保、松田共同監督全發聲「丹下左膳」

ジャバ政府から圓谷技師招聘

ファンク博士一行の來朝、ビルマからの日本トーキー技師の招聘等々映畫技術の國際的交驩が漸く盛んになつて來た折柄、玆に又蘭領ジャバ政府要人バタビア在住の某氏から同地邦人經營スワ・ホテル支配人の手を通じてJO圓谷英二技師に對し懇切な招聘希望の手紙を寄せて來た、これは圓谷技師が「赤道越えて」製作の爲同地に渡つた時、その腕に惚れ込んだ同要人が、ジャバの全貌を記錄映畫に收むべく計畫、この監督兼キャメラマンとして圓谷技師に白羽の矢を立てたもので「O・Kならば直ぐ都合を知らして哭れ費用は直ぐ送るから」とあり、J・O幹部を始めスタヂオマンも双手を擧げて贊成、同氏も邦畫技術の紹介の意味からも大いに乘氣である

「日本のスキー」を世界に紹介

・・・ファンク博士撮影・・・

アーノルド・ファンク博士は日本に於いて製作する大作映畫の原案脚本、主演者及び協力演出者銓衡の爲め尙時日を要するのでこれに先立ち國際觀光局後援の下に志賀高原において、これは日本に於けるスキーの初歩時代から今日の素晴しい發達までの經過を描くもので日本の山の美しさを取り入れて歐洲に於けるスキー映畫と別趣の味を出さうといふ意氣込みである、尙この撮影のために日本一流のスキーヤーが總出動し撮影及びスキー指導はワルター・リムル、チャーデンス・ブーフホルツが指導に當ると

▽▽▽輝く瞳△△△

フォックス映畫、「ベビイお目見得」「久遠の誓ひ」に次ぐシャリー・テムプルの主演映畫で、デヴィット・バトラーの監督作品です、今度は墜死した民間飛行家の遺兒となり、更に母をも不幸な交通禍に失ふ薄幸の少女となつて登場、大いに淚を絞らせやうといつたお膳立であります、原作はバーラーとエドウィン・バークとが共同で當りキャメラはアーサー・ミラーが擔當しました、助演者はジエームス・ダン、シュデイス・アレン等、シャーレイの可憐な心境が見ものでありませう、豐樂劇場上映中、スチールはその一場面

日活滿洲進出を計畫

日活では滿洲國と北支方面の殘された市場に着目愈々これの開拓に乘り出す事となり今度この準備工作として井上關西支店長、池永撮影所長兩氏が四月約三、四週間の豫定で大連、奉天、新京方面へ觀察の旅に上ることとなつた

撮影所だより

▽右太衛門プロのあやめ池時代の專屬監督吉野英治と中川信夫兩氏はこの程吉野監督は松竹下加茂に中川監督はマキノトーキーに夫々入社することと決定した

▽松竹下加茂の名老役スター關操は千惠プロ衣笠監督「刺身奇偶」の牛太郎父喜兵衛に扮して出演することになつた

▽何うも千惠プロのチャンバラは生ぬるい——との評があるに省み千惠藏御大の發案で、同プロでは今回防彈チョッキならぬ防刀チョッキを作製、之を衣裳の下に着込んで本當に劍をもつて相手をたゝき斬る意氣込みでやることになつた

▽日活京都が一般から募集した「大菩薩」第二篇に出演する龍之介とお濱の間に出來た子郁太郎に扮する赤ん坊スターは應募者三十名の中から詮衡した結果、生れて六ケ月しかならぬ京都新町佛光寺下ル東留藏氏の次男勉君が當選した

▽高田プロの「街の艶歌師」に次ぐ陽春の大作は岡村愼原案、村上德三郎脚色の「曉の爆音」と決定したが監督は嘗て高田プロ作品「感激の人生」にメガホンをとつた村上潤が久し振りに擔當又演出指揮として特に牛原虛彥監督が應援することになつた、キャメラは富士フイルムの粟林技師が當る、同映畫は航空機の活躍を背景に飛行士の明朗な生活と純情を描いたものである

三月のレコード

・・・ポリドールと・・・ビクター・・・

日本ポリドールの三月發賣邦樂新譜の主なもの次の通り

長唄「助六」(杵屋六左衛門)歌謠曲「マリヤ・マリ懷しのマレキャー」(奧田良三)流行歌「三味線やくざ、浮名くづし」(東海林太郎、きみ榮)「啼くな鷗よ、淚の踊り子」(東海林太郎、結城豐子)「追分ぐらし、夢の浮島」(東海林太郎、メ香)「江戶節めうと姿、牛次呼び込み唄」(高田浩吉)「かつちり節、ボンボコ節」(喜代三、豐吉)

日本ビクターの三月發賣邦樂新譜の主なもの次の通り

長唄「元祿風花見踊」(松永和風)獨唱「片ゑくぼ」(關屋敏子)「春の日、遠き思ひ出」(田中路子)「夢のウイーン・現なる夢」(同人)男聲合唱「なつかしの君」(オリオン・コール)流行歌「忍び笠、流れ旅」(大宮小夜子、兒玉好雄)「戀の進軍 眠れぬわたし」(藤山一郎、能勢妙子、小林千代子)「もつれ糸、舵まくら」(市丸)「春はうれしや」(勝太郎)俚謠「シャントセ節」(金奴)

▶▶▶海外音樂便り◀◀◀

△喜波貞子飛躍=ミラノを根城として歐洲樂壇に活躍してゐる日本のソプラノ歌手喜波貞子は最近ドレスデンオペラに於て「お蝶夫人」を客演し絕讚を受けた

△巴里にシュウベルト街=巴里市當局では最近同市の一廓をフランツ・シュウベルト街と名附け永久に樂聖の偉績を記念することとなつた、彼より先輩の大作曲家はいくらもゐるが特にシュウベルトが選ばれた事は彼の藝術に對するパリジャンの感銘が如何に深かつたかゞ譯るのである

雜音

長春座に「Gメン」登場、豐樂に「輝く瞳」あり、キャグニーとテムプルを引つぱり出した對蹠が興味を惹くが▼强引プロ相手に張り込んだマキノトーキー二本ヤンワリ逃げたと見せて實は挑んでゐるらしく、「喰ふか喰はれるか」ちよつと良き眺めである▲「暖くなればクリーニング映畫はかけません」と豐樂では言つてゐるから、そろ〳〵?がねを出したと見てよからう、ファン諸君には嬉しい便りである▲虎丸、奈良丸の來演に三月もまた浪花節が賑はふ

今日の演藝街

▽長春座—四日まで、ジェームス・キャグニーの「Gメン」近衞敏明、桑野通子の「若旦那百萬石」大內弘の「すばしりの傳次」

▽新京キネマ—廿八日限り、大河內傳次郎、高津愛子の「富士の白雪」逢初夢子、井染四郎の「妾がお嫁に行つたなら」猛獸映畫「喰ふか喰はれるか」

▽帝都キネマ—二十九日まで嵐寬壽郎、淡路千夜子の、「天狗廻狀」前後篇、中野英治、志賀曉子の「霧笛」

▽豐樂劇場—一日まで、シャリー・テムプルの「輝く瞳」月形龍之助、澤村國太郎、原駒子の「國定忠治」中野英治、山縣直代の「無鐵砲選手」

出生

▲山吹町二丁目一番地研豆春能民長男光世さん十五日出生

▲日本橋通三十七番地山縣ナツエさん長女フミ子さん十二日出生

死亡

▲本籍長崎縣市內三笠町二丁目八番地上倉タノさん二十三日死亡

▲本籍岡山縣市內曙町一丁目二番地三十七號眞砂都夫氏二十三日死亡

▲本籍鹿兒島縣市內錦町四丁目陸軍官舍三十一號宮田良一氏二十三日死亡

▲本籍兵庫縣市內曙町四丁目六田中京子さん二十四日死亡

土曜 辛巳 友引 平 柳宿　二月廿九日 舊二月七日

●一白の人 幸運には惠まるゝも華美驕奢は愼しむべし 甲と乙と丙が吉

●二黑の人 辛抱甲斐の現るゝ日盜難遺失病氣は注意 庚と壬と癸が吉

●三碧の人 衰運なるを輕くして七顚八倒の苦みを招く 乙と丁と庚が吉

●四綠の人 焦り過ぎて失策を生ず短慮を戒め安全な 乙と丁と辛が吉

●五黃の人 出る杭は打たる目上目下の融和を肝要と 庚と辛と癸が吉

●六白の人 善惡定めなき大事を起さねば咎は免かる 丁と庚と辛が吉

●七赤の人 發達の途開け利益を鑑み出すべき幸運 丁と庚と癸が吉

●八白の人 緊張味豐かに力を注ぎ萬事を處すれば吉 乙と庚と癸が吉

●九紫の人 損害を誘發する日他念なく常業に從ふが吉 庚と辛と癸が吉

商租權より所有權への飛躍(一)

日本人が滿洲國において認められてゐる商租權は、その實質においてほとんど、土地の所有權と異るところがないが、滿洲國政府はさらに一歩を進めて、日本人に完全なる土地所有權を確認して、もつて土地の開發促進に資せんとする意嚮があり、來る七月より實施する豫定であると傳へられるのは、日滿兩國にとつて、經濟的にもまた政治的にも極めて重大なる事實であるといはなければならぬ。それとともにわが國が大正四年の日支條約によつて商租權を獲得したものの、その實行に對して支那官憲から、絕へざる否認、制限、妨害を加へられて來た苦き歷史に顧み、かつ土地所有權と領土主權の混同から外國人に土地を所有せしむることを領土の割讓であると解した過去の支那の傳統的觀念に鑑みて、ほとんど隔世の感があるといはなければならぬ。

×

元來商租權獲得の根據は、大正四年五月の日支條約中の『日本國民は南滿洲に於て各種商工業上の建物を建設する爲め又は農業を經營する爲め必要なる土地を商租することを得』との規定に本づくものであつて、この條約を締結する時の最初の我が要求原案は南滿洲のほかに『東部內蒙古』の文字があり、また土地の商租が『土地の租賃權又は所有權の取得(購買)』となつてをる、現にわが政府が大正四年五月七日支那に送つた最後通牒の附屬說明書の第四項において『土地租賃又は購買と記載しあるは暫租或は永租と改むるも差支へなく、或は永き期限付且無條件にて更新し得べき租借を含むことの明かなる了解の下に商租の語を用ふるも可なり』と記した。支那側では東部內蒙古は同條より切り離し、かつ暫租、永租を避けてついに商租の語を採擇した。それと同時に商租の語義を明にするために『本日調印の南滿洲及び東部內蒙古に關する條約第一條に記載する商租の文字には三十箇年迄の長き期限附にて且無條件にて更新し得べき租借を含むものと了解致候』との公文が五月二十五日、日支双方の全權間に交換された。これとても當初わが方は五十箇年を要求し支那側は十箇年を主張し、ついに双方妥協と歩み寄りによつて三十箇年といふことになつたのである。

×

すなはち商租權とは、前記の條約に本づき、その擧示されてゐる目的の下に土地の商租をなし得るの權利を指稱し各種商工業上の建物を建設する爲か、又は農業を經營するために必要なる土地を對象とするもので、これらの目的以外には認められない、またこれらの目的によるものといへども必要の限度を超へてはならないのである。そうして商租といふ文字を選んだ一面の理由は、當事者が隔意なく相商議して即ち自由契約の下に取極めるところの土地貸借であるといふことを表示する意味も加味せられてゐるのであつて、そのことは私法上の契約にも動もすれば官憲が干涉し、權力を以て威壓することの珍らしくなかつた支那の實情を如實に物語るものといふべきである。

×

右の日支條約によつて成立したる商租權が、日滿兩國にとつても合法化され、しかも實踐的に具體化されるに至つたのは、滿洲國政府の一方的聲明及び其國內法規と日滿議定書ならびに其後の兩國間における諸協定に本づくものであることはいふまでもない。(水口正一)

工費二百二十萬圓で 安東に堤防を

三年繼續・解氷と共に着工

安東縣城の大堤防工事は工費二百二十萬圓を計上三ヶ年繼續事業として本春解氷と共に着工する事に決定した右は昨年殺人的大洪水に全市を浸されたため永久に安東市を救ふ計畫である爲安東市民は狂喜してゐる技術方面は國道局安東建設事務所の手で行はれるが附帶する土地問題共の他の事業遂行のため近く安東縣城防水江堤委員會を設けるに決定した委員長には王安東省長を擧げ三月十日頃築堤設計書の完成を俟つて發會式を擧行することゝなつた

滿洲パルプ材 官行斫伐に暗影

種々の國內事情より 結局民間に伐採代行

滿洲國政府では林業國策の徹底化の根本方針としてパルプ材といはず一般用材といはず全木材伐採に就ては全部官行伐によることとし本年度伐採豫定量約百二十萬石(パルプ會社への拂下げ百萬石其他廿萬石)より直ちに實施することに決定したが、一般パルプ關係者並びに木材關係者の間では果して右の如き官行斫伐が當局の意圖する如く完全に行はれ得るや否や甚だ疑問として結局その大部分を滿洲國政府監督の下に各パルプ會社をして伐採せしめるのではないかと見られ早くも官行伐方針が悲觀視されるに至つてゐる

その理由としては

一、滿洲國政府には特殊の技能を必要とする木材伐採に未經驗なること

一、全滿木材蓄積の實相よりしてその伐採が甚だ困難なること

一、パルプ會社に對する拂下げ量以外のものの輸送が困難であるのみならず市場價値が甚だ稀薄なること

一、假令官行伐を施行するとしても伐採には費用を要するのにその豫算がない事

等が擧げられてゐる而してこの理由により若し滿洲國が官行伐に失敗することは當局の體面問題にも關することなので最初の一年間の困難な經驗の結果結局一部に伐採を代行せしむるものと有力者間に觀察されてゐるが何れにしてもこの問題の如何は直ちにパルプ會社自體にも大きな影響を受くることとなるので非常に注目されてゐる

滿鐵 鐵道收入 前年より增加か

本年度の鐵道收入は前年に比し一時八百萬圓以上の赤字を示したけれども、舊臘十二月より輪送の好轉に伴ひ漸次赤字を克復して貨物收入のみで六百萬圓の赤字となり客車收入の增加を加ふれば四百萬圓台となり其後赤字は每日減少しつゝあるが前年度に於ては二月以後の收入は決算の關係上落されてゐるので本年は每日平均三十三、四萬圓の收入を得ば前年度と同樣となる見込みであるから現在三十五、六萬圓の收入を擧げてゐる所から見て却つて增收となるものと觀られて居る

全滿鐵道機構一元化を中心とした 滿洲の鐵道問題(上)

奉天　武田文三

滿洲に於ける鐵道の發達史

滿洲に於る鐵道の發達史は列國利權爭奪の活禍とも云ふべく帝政ロシアをはじめ世界各國はこれが利權の獲得に汲々としこゝに當然の歸結として鐵道本來の交通運輸機關としての使命は全然打ち歪められ極めて不自然なる發達の道程を辿るに至つたのである、當初東洋侵略に虎視眈々たる帝政ロシアが日露戰爭の結果一敗地にまみれ多年彼がその全勢力を傾注して築き上げた舊稱東淸鐵道長春以南、その他これに附隨して彼が享有してゐた一切の權益を放棄しこゝに滿鐵の誕生となつたのであるが歐洲大戰の結果自力更生に目覺めた支那は先づ滿洲に於る日本の權益、殊に滿鐵を目標としてその徹底的撲滅策を講ずべく東北交通委員會を設けて滿鐵包圍計畫を樹て先づその實行方法として瀋海吉海、打通、洮昂、齊克等の二大平行線を急設しこれを北寧鐵道に集中して葫蘆島(壺蘆島)に導き、以て滿鐵勢力封鎖の挙に出たのである、斯くの如く支那の鐵道政策が日本權益の撲滅を目標としたものであるから、產業の開發、人民の福祉增進等は全然念頭に置かず、凡ゆる手段を講じて只管權益爭奪の具に供した爲め此處に滿洲に於る鐵道は極度に混亂、雜然たる狀態に置かれるに至つた、やがて滿洲事變の勃發を見舊東北政權が崩壞するや昭和六年十一月新東北交通委員會が設立され暫定的に各鐵道の統轄、管理を行つてゐたが翌七年三月一日滿洲建國と同時に各鐵道は擧げて交通部の管理下におかれ、こゝに鐵道は過去卅年の混亂時代を淸算し鐵道本來の使命に立ち歸ることが出來たのである、その後滿洲國政府では滿洲國經濟開發の大乘的見地から全滿鐵道の統一經營を企圖し、昭和八年二月九日滿鐵との間に「滿洲國既成鐵道の滿鐵委託經營に關する契約」を締結、滿鐵においては同年三月一日を以て奉天鐵路總局を新設委託經營の業務を開始するに至つた

全滿鐵道機構一元化問題擡頭

總局創立當初における國鐵は總延長僅かに三千粁、しかも各鐵路とも未だ分立時代の域より脫し得ず諸制度、諸規定は全部舊政權時代のものをそのまゝ踏襲してをり眞に國有鐵道としての眞價を發揮せしむるには先づ之が根本的大改革が最急務とされるに至りこゝに數次の改正が斷行され各鐵路の整備聯絡協調を圖り其の間、間斷なく伸び行く新設鐵道を加へて國鐵の陣容は日進月歩の勢ひを以て擴充、整備されて行つた、かくて昭和十年三月廿三日帝政ロシアの東洋侵略の遺物たる北滿鐵道が接收され、新たに國有鐵道として活躍するに及んで全滿の鐵道は始めて一元的經營下に統一されるに至つたのである、然し乍ら北滿鐵道接收後の新情勢はこの程度の統一經營を以ては滿足せず更に徹底的一元化を要求した、即ち鐵路總局は滿鐵が滿洲國政府より委託された國鐵經營の爲め設立されたもので當然滿鐵の一機關には違ひないがあらゆる觀點に於て總局は既に滿鐵プロパーより離れて獨立の形體をとつて居り、必ずしも滿鐵綜合體の一部分とは斷言し得ない狀態に置かれてゐるかゝる狀態にあつては眞に全滿鐵道の綜合的經營は到底望まれず、從つてその全機能を發揮するには更に徹底的な鐵道機構の統一が必要とされるに至つた、これ近時滿鐵改組の根幹を爲すものとして喧しく論議されつゝある「全滿鐵道機構一元化問題」の擡頭するに至つた所以である

鴨綠、豆滿兩江に國際橋を計畫

遲くも五月迄に調印

滿洲國外交部、民政部、國道局の各部局では昨年十一月鮮滿國境の鴨綠江並びに豆滿江に國際橋架設の件に就き日本側と協定締結下打合せ會議を開催以來右協定案文の審議を急いでゐるが此の程仄聞するにその內容は今後七ヶ年間に日滿兩國にて左の如く合計十六ヶ所に橋梁を架設し兩國共同管理の下に交通警察並に稅關手續等を規定し鮮滿連絡の圓滑を計るもので遲くとも本年五月迄には兩國間に正式調印が行はれる模樣である

△日本側＝昌城、慈城、紅昌、新加坡鎮、穩城、慶源及び兩江江口の八ヶ所

△滿洲國側＝碧晛、楚山、中江鎮、惠山鎮、三長、茂山、會寧、慶興の八ヶ所

中銀第七期總會に於ける 榮厚總裁演說(上)

康德二年下半期中に於ける我經濟界の大勢を觀るに農產物は早くより非常の豐收を豫想せられましたが九月一日現在に於ける第二回主要農產物豫想收穫高は約千五百三十五萬瓲で前年に比し二十一％約二百七十一萬瓲の增收を推定せられました、此の中大豆は約三百八十二萬瓲で前年に比し十四％約四十七萬瓲の增收、高粱は約三百八十四萬瓲で十五％約四十九萬瓲の增收、粟は約二百九十七萬瓲で四十三％約八十九萬瓲の增收、玉蜀黍は約百八十萬瓲で二十三％約三十三萬瓲の增收になつて居ります、如斯前年に比し何れも增收を豫想せられましたのは前年度は著しく凶作なりしこと、本年に入り廢耕地の恢復ありしこと等の爲であります、相場は前期末の安値に海外の實需を呼び豆粕中心に漸次立直りつつありましたが端境期に於ける持越高は豫想を裏切りて稀有の激減を示し加ふるに出廻の遲延による各地在荷の減少に相場は變態的騰勢を續け遂に大連取引所を始め主要交易所の立會停止を見、剩へ脫穀期に於ける北滿一帶の降雨の爲大豆の含水量多く所謂水豆問題發生する等特產界は波瀾重疊を極めたのであります、而して實需期に入りても相場は依然强調を持續せるが水豆多きと出廻りの遲れたるとにより例年に比し取引稍々不振を免れざる情勢であります。

×

建設的事業は昨年度を境とし稍停頓の感あり本年中の全滿請負工事總額は一億一千餘萬圓で昨年に比し四千餘萬圓の減少を示して居ります、又鐵道の建設狀況を觀るに圖佳線、葉峰線、凌平線の開通、京大、洮大兩線の接續完成がありました外十一月には私設鐵道法が公布され今後の發展は大いに期待されて居るのであります。

×

一般事業界を觀るに各種事業の勃興は引續き順調にして本期中に設立せられたる會社數は四十二社此の資本額は四千百四十八萬圓を示して居ります、而して建國後設立せられたる諸會社も既に工場の建設其の他諸般の工作を終り實質的活動期に入り今後の活躍は期して待つべきものがあると存じます

×

康德二年中の外國貿易は輸出總額四億二千百七萬七千餘圓輸出總額六億四百十四萬九千餘圓でありまして一億八千三百七萬一千餘圓の輸入超過を示して居ります、而して之を前年輸出入額と對比致しますと輸出に於ては二千七百卅四萬八千餘圓の減少を示せるに反し輸入に於ては一千五十八萬七千餘圓の增加を示して居ります、今其の內容に就て觀るに輸出に於ては大豆の一億三千五萬餘圓を大宗とし豆粕の五千百三十七萬餘圓、石炭の四千四十七萬餘圓、豆油の二千十三萬餘圓、落花生の千五百十四萬餘圓等之に亞ぎ、輸入に於ては小麥粉の五千三百九十八萬餘圓首位を占め鐵鋼の五千百五十三萬餘圓、車輛及船舶の三千九百八十四萬餘圓機械及工具の三千四百六十一萬餘圓、綿布類は生綿布、漂白及染色綿布、捺染綿布其の他を合計し六千三十三萬餘圓に上り、其の他電用品の千五百二十八萬餘圓等其の主なるものであります、輸出品中大豆、豆粕、豆油は數量に於て著しく減少せるに拘はらず金額比較的減少せず特に豆油は數量十二萬九千餘擔の減少なるに金額は反つて三百八十七萬餘圓增加せるは市價昂騰に基くのであります、又輸入品に於ては鐵及鋼、セメント、木材、油類等は何れも減少して居ります、之は建設事業の減退を示すと共に一面セメントの如きは國內產額の增加によるものとして注目されて居るのであります。

×

本期中に於ける金融界の情勢は大體に於て緩慢の一途を辿り全國主要都市外各銀行の預金及貸出に就て之を觀るも預金は期初以來漸增の傾向を示し年末資金需要期に於ても却て增加の現象を呈し前年同期に比し約二割の增加を示して居ります貸出は期初以來漸減し十一月より幾分增加を觀れるも年末に於ては昨年に比し約一割貸出殘高の減少を示して居ります、期末特產季節に入りて尙ほ例年に比し資金需要旺盛ならざりしは天候の關係にて特產出廻りの遲れたること、特產物高値のため思惑買少かりしこと素より其の一因でありますが國幣對金票等價維持の結果自然日本よりの資金流入多く主要都市に於る金融情況逐次緩和せられたること亦其の一因であると思ひます、而して金融情勢の緩慢に伴ひ金利は自然低下の傾向を示すに至つたのであります

本期中業績

第七期決算報告(康德二年十二月三十一日)

貸借對照表

資產之部	
未收資本金	一五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
政府貸上金	三二、九〇六、四五二・四六
定期貸付	六八、六六九、三八四・七〇
當座貸越	四三、〇〇九、七八〇・四二
割引手形其他	四、三七五、四七六・〇
預ケ金	八二、〇六一、〇一七・五三
支拂承諾見返	[illegible]
未決算勘定	一、六六〇、一二一・〇〇
有價證券	六〇、〇五一、〇一三・一七
地金銀	四一、七八五、三九六・二〇
外國貨幣	八、六六二、九八六・一四
土地建物等	二〇、八〇〇、四七四・六九
現金	一〇、六八四、八七六・八九
合計	四二一、九三八、[illegible]

負債之部	
資本金	三〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
積立金	一、三八〇、〇〇〇・〇〇
紙幣發行額	一七八、六五五、九九六・五〇
政府預金	七三、七三四、八七〇・九四
定期預金	二二、〇二六、二一八・六六
當座預金	三〇、〇三一、〇四五・一八
特別當座預金	八、五七七、四〇四・[illegible]
通知預金	一二、八八八、五二二・三八
別段預金	五、六六七、七七六・三五
特別借入金	一八、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
他店預り金	[illegible]
支拂爲替	一、六七七、[illegible]
支拂承諾	[illegible]
未決算勘定	二六、五六〇、一五九・六九
前期繰越金	四二三、二九五・八八
本期純益金	九三九、五六二・五一
合計	四二一、九三八、[illegible]

第七期利益金處分

一、國幣七百六十九萬九千一百四十圓一角六分也　本期總益金

一、國幣六百七十五萬九千七百七十七圓六角五分也　本期總損金

一、差引國幣九十三萬九千三百六十二圓五角一分也　本期純益金

他に國幣四十一萬三千二百九十五圓八角八分也　前期繰越金

合計國幣一百三十五萬二千六百五十八圓三角九分也

本期利益金處分左の如し

一、國幣十萬圓也　缺損填補準備積立金

一、國幣五萬圓也　配當平均準備積立金

一、國幣二十萬圓也　特別積立金

一、國幣四萬五千圓也　役員賞與

一、國幣四十五萬圓也　株主配當金(年六分)

一、國幣五十萬七千六百五十八圓三角九分也　繰越金

康德三年二月二十八日

滿洲中央銀行

總裁　榮厚

副總裁　山成喬六

理事　鷲尾磯一、同　吳恩培、同　武安福男、同　劉橋芬、同　五十嵐保司、同　劉世忠

常務監事　阪谷希一

監事　潮洗、同　丁士源

熱河省に 石油專賣施設 六萬圓計上

滿洲國政府では熱河省における石油專賣施設準備のため約六萬圓の豫算を計上、葉柏壽に六千平方米の敷地を選定本年度內に開設することに決定した、大體敷地の調査を終り近く熱河省專賣署副署長平田稔氏が來奉土地關係その他につき總局側と交涉することになつた右開設後は承德、赤峯方面に一ヶ月五千乃至六千貫を輸送の豫定である

土建ニュース

▲決定工事 ●滿鐵保線區

▲新京驛構內運轉所煖房放熱器增設工事　單獨四十圓　勝本商會

商況欄 (二月廿八日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊　一九片四分三
同先限　一九片一六分一三
紐育銀塊　四四仙四分三
孟買銀塊　四九留比二分一
米英爲替　四弗九仙八分一
米日爲替　二八弗九五仙
米支爲替　三〇弗三〇仙
スチール　六三弗八分七
アナコンダ　三五弗〇〇
英日爲替　一志二片
英支爲替　一片[illegible]
印日爲替　七七留比二分一

▲米棉　現物　一一仙二七／三月限　一一仙一二／五月限　一〇仙七七／七月限　一〇仙三九／十月限　一〇仙〇四／十二月限　一〇仙〇三／一月限　一〇仙〇五

▲印棉　ブローチ　一八八留比／オームラ　一七〇留比／ベンコール　一四一留比

▲市俄古小麥　五月限　一弗〇仙八分五／七月限　九一仙四分一／九月限　九〇仙四分一

▲カルカッタ麻袋　青筋　二三留比二分一／鐵筋　二〇留比四分三

金銀市況

●上海標金　昨引　[illegible]　本寄　[illegible]　歩　[illegible]

●大連金鈔票　現物　寄付　一〇〇、七〇　引　一〇〇、四〇　出來高　[illegible]　三月十三日限　寄付　一〇〇、七〇　歩　[illegible]　三月廿八日限　[illegible]

爲替相場

▲上海爲替　日本向　第一回買賣　一〇四、五〇／一〇五、〇〇

▲倫敦向　第一回買賣　一志二片一六分九／二分一

▲紐育向　第一回買賣　三〇弗一六分三／四分一

▲大連爲替　上海向　一〇四、二〇／一〇四、二〇　煙台向　一〇四、二五／一〇四、二五

▲阪神日米爲替　第一回買賣　二八弗二九弗　一六分七／八分七

▲阪神日英爲替　第一回買賣　一志二片　一六分五／八分七

特產市況

●大連大豆　●同豆粕　●同豆油　●同高粱　●哈爾濱大豆　●同小麥　●神戶豆粕　[illegible]

新京取引所市況 (二月二十八日前場)

●大豆　現物(一石値段)　定期(混合百斤値段)　寄　引　出來高　[illegible]

高粱　[illegible]

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇

發行人 十河栄忠
編輯人 松本男
印刷人 水越内之介

帝都の治安平靜化し
對外爲替落着く
對米前日に比し九仙高
日英爲替も小幅の續落

〔ニユーヨーク廿七日發國通〕廿六日の帝都事件の報を入れて廿五仙方低落したニユーヨーク外國爲替市場に於ける米日爲替は廿七日には落着く模樣を呈し銀行賣レートは廿八弗九十五仙と昨日大引に比し四仙高に寄付あと幾分小緩んで午後三時には廿八弗九十四仙を唱へたがその後一段と落着き廿九弗丁度と再び九弗臺を恢復した、本日の大引を昨日の大引に比すると九仙高である

〔ロンドン廿七日發國通〕ロンドン外國爲替市場に於ける日英爲替は帝都事件の報を入れて廿六日には銀行賣買レート共に二片臺割れを演じたが、廿七日には氣配落着きレートも小幅の續落に止まつた、即ち銀行賣は一志一片六十四分の五十九と前日に比し六十四分の三片安、銀行買も一志一片卅二分の廿九と卅二分の一片安を報じた

金地金の商内なし

【東京國通】東京市中金地金相場は商内なきため建値の決定を見ないが名目相場一匁十三圓賣りを唱へ前日に比し七十錢方の暴騰を示して買値は目下のところ十一圓八十錢、銀は一匁十九錢賣り十五錢買ひと變らない

横濱取引所
廿九日立會開始

【横濱國通】横濱取引所では二十八日午後商議員會を開催二十九日平常通り各限共立會を開始することに決定した

横濱生糸問屋組合
自重を申合す

【東京國通】横濱生糸問屋組合では廿八日午後三時半定時總會を開催、生糸は國際重要商品なるを以て此際組合員一同自重するよう申合せをなした

東京手形交換所
廿九日再開

【東京國通】東京手形交換所では廿九日交換を再開することとなつた、然し場合によつては交換を同所で行はず丸の内永樂ビル七階安田保全社内で行ふかも知れないと

ハル國務長官
弔電發送

【ワシントン廿七日發國通】ハル國務長官は駐日米國大使グルー氏を通じ二十七日廣田外相に對し左の如き弔電を發した
米國政府並に國民に代り余

閑院總長宮御歸京

〔東京國通〕舊臘來小田原の御別邸に御靜養中であつた閑院參謀總長宮殿下は廿八日夕刻御歸京されたと承る

後藤首相代理
宮中で荒木大將と協議

〔東京國通〕後藤臨時首相代理は廿八日午後三時五十分宮中控室に於て荒木大將と會見重要協議を遂げた

香椎司令官參内
帝都治安狀況を奏上

〔東京國通〕香椎戒嚴司令官は廿八日正午宮中に參内　天皇陛下に拜謁仰付られ、戒嚴令下の帝都治安狀況につき委曲言上した

後繼首相の資格
擧國的輿望を擔ひ得る人
その決定永引かん

【東京國通】後繼内閣の首班については事件の應急善後處置がついた直後に於て愈々具體的詮衡に入る筈だが何分にも今回の事件が政局に與えた影響は頗る甚大なものがあるので之が決定についても愼重を期す必要があり、從つて最後的決定までには相當時日を要するものと思はれる
而して後繼者の顏觸れについては
一、擧國の首班として眞に各方面の協力を得擧國的輿望を擔ひ得る人
一、單に形式のみの擧國一致内閣の首班者としてのみならず強力擧國一致の實を擧げ得る人
を眼目として詮衡されることゝならう、果して何人がその重責を擔ふか未だ各方面とも下馬評の程度を出でないが目下噂に上つてゐる人は七八名の多きに達してゐる狀態で要するに眼前に横はつてゐる事件の應急善後處置がついた後でなければ政局の轉換は困難であらう

皮算用の夢破れ
呆然自失の各政黨

【東京國通】政黨方面は過般の總選擧の結果を基礎としてそれぞれ政局打開策を考慮中であつたが突如内閣總辭職に遭つて靜かにたゞ成行を觀てゐる狀態である、即ち民政黨は第一黨を得たが之を機會として直に内閣改造を求めて椅子の割當増加を要求すれば各方面から種々の障害や希望が出て紛糾の虞れがあるので特別議會まで現狀維持をもつて進み特別議會に於て岡田首相の自發的措置により改造を斷行し民政黨内閣の色彩を濃厚にして通常議會に臨むことを期待してゐた、一方政友會は慘敗と總裁の落選により呆然自失の態であつたが黨内に之を契機として自己悲觀をなし黨の更生を圖るべしといふ意向が強く動き始め然も更生の前提として鈴木總裁の自發的引退が絶對に必要であるといふ空氣が黨の大勢を制し、總裁留任を希望する一部總裁系議員との間に一波瀾免かれぬものと觀られてゐた、國民同盟は此間に立つて擧國一致を提唱して現狀の打開と自黨の窮狀救濟を圖らんとしてゐたが今回の事件に際して各政黨共に政局對策を持たずたゞ單に成行を傍觀してゐる狀態である

は日本政府諸顯官の逝去に對し深甚なる弔意を表す

騷擾を起せる部隊は
永田町附近にあり
戒嚴司令官適應の處置を講ず
＝戒嚴司令部發表＝

一、二十六日早朝騷擾を起したる數百名の部隊は目下麴町區永田町附近に位置しつゝあるも、之に對しては戒嚴司令官に於て適應の處置を講じつゝあり
二、前項部隊以外の戒嚴司令官隷下の軍隊は　陛下の大命を奉じ行動しつゝあり軍規嚴正士氣亦旺盛なり
三、東京市麴町區永田町附近以外は平穩なり、又其他の全國各地は何等異狀なく平靜なり

軍事參議官一行
香椎司令官を訪問

〔東京國通〕軍事參議官一同は廿八日午後零時半戒嚴司令部に香椎司令官を訪問、善後處置に關して重要協議を行つた

故高橋是清氏の
餘榮

【東京國通】前藏相高橋是清氏逝去のところ廿七日發喪したるにつき　天皇陛下には廿八日午前十一時半弔問使として甘露寺侍從を高橋邸に差遣はされ、次で　皇后陛下より御使黑田事務官　皇太后陛下より御使清閑寺事務官を夫々御差遣、懇ろに御弔問せしめられた

故齋藤内府通夜
しめやかに

【東京國通】故齋藤内府の遺骸は廿七日午後五時三十分階下應接室に移され遺族親族一同の手で納棺式が行はれた、引續き廿七日夜通夜が行はれたが葬儀の日取は未定である

故齋藤實子邸に
御弔問使御差遣

【東京國通】畏き邊りでは内大臣齋藤實子逝去の趣きを聞こしめされて親しく御弔問の爲め　天皇陛下より勅使として牧野侍從を廿八日午後一時四谷區仲町の齋藤邸に差遣され同五分　皇后陛下御使として野口事務官、同十分　皇太后陛下御使として西邑事務官を夫々御差遣あらせられた

日英開戰の謠言
廣東で流布さる
香港政廳食料維持計畫を開始

【廣東廿七日發國通】香港政廳當局では軍部の要求擴充防空施設の完璧に呼應して一朝有事の場合陸海軍或は民間救護隊等に服務し得可き醫師看護婦の人員を調査する等、恰かも戰爭間近きを思はせる如き緊張振りを呈してゐる折も折、廿六日には輸出入統計局に對して平時の食料品輸出入狀態並に領内在庫量の調査を命じ、廣東に戰亂勃發の場合必然的に日本とは孤立狀態に陷る事を豫想し萬一敵國の封鎖を受くるも最小限半ヶ年の食料維持が可能となる程度にあらゆる食料品貯藏をする計畫を確立する事とした、近く日英間に戰端が開かれる等の謠言さへ流布されてゐる

大迫大佐
高知聯隊長に

滿洲事變勃發と共に沈着大膽よく事變に處して拔群の功績を顯しその後北支の事態をして今日あらしめた軍政部顧問大迫大佐は今次の陸軍異動により高知第四十四聯隊長に榮轉、近くハイラル方面を視察の上來月中任地に向ふ豫定である

町田商相
宮相と重要協議

【東京國通】町田商相は廿八日午後四時宮中に於て湯淺宮相と會見重要協議を遂げた

唐澤警保局長
治安狀況を報告

【東京國通】唐澤警保局長は二十八日午前十一時半宮内省に後藤臨時首相代理を訪問、帝都の治安狀態は極めて平穩であり、又關西方面に於ける財界にも何等異常なき旨詳細報告した

右の報道が傳へられた爲か廿七日朝以來支那人各方面には

對支政策は
從來と變らず
＝磯谷武官談＝

【上海廿八日發國通】現地情勢報告のため上京中であつた磯谷武官は有田新大使と共に廿六日歸任したが廿八日正午記者團との會見に於て對支政策は從來と何等變化なしと强調して左の如く語つた
上京中は軍關係筋に現地の情勢を報告するかたはら政府民間有志に會つて種々對支意見を叩いてみたが、自分が從來抱いて居た對支意見即ち單なる支那一部の政權とか人とかに拘泥せず支那全般を相手として日支提携に努力するといふ點に一致した意見を全般に抱いてゐた樣だ、從つて今後も此方針に變りはないと信ずる今後も此方針のもとに日支提携の途上妨害となるものはどんどん排除して行き度い、その爲には苦しい立場も双方に於て覺悟せなければなるまい、一日も早く日支間の障碍物を除去して徒らに表面的な狎合提携でなくて眞の親善を行はねばならない

新任日支兩大使
初の意見交換

【上海廿八日發國通】新任有田大使は二十七日午後八時新任駐日大使許世英氏を私邸に招き晩餐を共にしつつ日支國交の改善に就き初の意見交換を行つた、尙許大使の赴日期は日本現在の情勢に鑑み幾分延期せられる模樣である

土肥原少將
二日北平出發

【北平廿八日發國通】土肥原少將は二日北平を出發奉天經由内地へ赴くこととなつた

露領漁區競賣
日本側廿ヶ所落札

【東京國通】本年度露領漁區競賣は現行日露漁業條約の滿期を目前に控へ、且つモスクワに於る漁業改訂交渉の頓挫を織り込んで我國官民より甚だ注目された所であるが、在ウラヂオ日魯漁業駐在員より二十八日午後四時半日魯本社への入電に依れば本年度漁區競賣は二十八日午後一時ウラヂオ極東漁業廳で開催日露兩國官民當業者競賣入札の結果總競賣漁區三十八ヶ所の内我國側は日魯漁業更新漁區十四ヶ所同じく新漁區四ヶ所、個人漁業家更新漁區二ヶ所計二十ヶ所落札したに對し露國側は更新漁區十二ヶ所、新漁區六ヶ所計十八ヶ所落札したときく國幣三圓五角と決定した

人事往來

▲和泉少將　二十八日午後公主嶺より
▲日高彌平治氏（請負業）同ハルビンへ
▲久保幸一郎氏（同）同
▲島村欣一氏（同）同
▲伊藤時雄氏（滿鮮社々長）同大連へ
▲大川正一氏（請負業）同奉天へ
▲高島義孝氏（鑛業）同ハルビンへ
▲橘維馨氏（滿鐵）同來京中央ホテル

航空往來

▲中田勝藏氏（會社員）二十八日午後チチハルより
▲小原孝平氏（同）同ハルビンへ
▲小津敏平氏（同）同ハルビンより
▲長野儀雄氏（軍人）同
▲河田大二郎氏（同）同

産金買上價格

財政部では二十八日産金買上法に基く産金買上價格を一瓦につ

社説

明朗なる建設へ
知難行易の説

一

支那國民革命の父と言はれた逸仙孫文は、支那古典にある「知易行難」を逆に行つて知難行易の説を高唱したものであつた。「國民革命未だ成らず、同志須らく一致努力せよ」といふ文句は、今日でも若き支那靑年の情熱に訴へる慣用句となつてゐるが、同じやうに、「知難行易」の四字も孫文の名とともに、われらには直ちに想起されるのである。孫文はその在世中には孫大砲の綽名の如く、法螺吹き政客扱ひをされたものであつたが、今日孫文の殘した國民黨は、內外の深刻な情勢の中にあへぎ苦しみつゝも、近頃は「新生活運動」の提唱から「忠孝」兩道の奬勵にまでこれつとめてゐるといふ狀態である。時勢の推移は、興味甚だ深いものがある。資本主義の侵略反對などと、空語を振り廻しても若い明日の支那は動き生長することが出來なくなつたのだ。」

二

一九一七年のロシア革命は世界戰爭が生んだ最も力强き事實であると言はれたものであつた。その爆發、その比類なき急進主義、その持續性ある效果が、ロシアの專制政治を打倒し、その被抑壓國民を脅かすドイツの銃劍を排するのだと宣傳工作したものであつた。それが東方に對しては何をやつたかと言へば、一九一九年のカラハン宣言を振りかざして、極東舊露領及び北鐵に關する權利を概ね革命以前の狀態に回收すると共に、外蒙に對しては、反過激派軍たるウンゲルン軍が庫倫を占領したのを機として兵を派して之を擊破、つひに今日の赤き外蒙國民政府をこしらへあげたのである。共產革命直後のソ聯の對外宣言は、同國に不利なる在來の一切の債務其の他の束縛を廢棄する手段であつたし、自己に好都合なる權益は之を確保せんとする手品であつたことになつてゐるそして共產黨の「鐵」の鋼領の代りに、今日では鋼人スターリンと語呂相通ずるスタハノフが勤勞者の好模型として擧國一致的に持ち上げられてゐるのである。國防總長ヲロシーロフや極東軍司令官ブリュッヘルなどが新しく元帥に任ぜられたといふめざましき變貌振りである。革命初年のトロツキーの猛烈な獅子吼はつひに一場の夢話となり了つてゐるのだ。

三

めまぐるしい變化は、ドイツについても、アメリカについても指摘出來る所だ。ウイルソンの民族自決の代りに、今やローズベルト海軍次官ほ「最も確實なる平和は武力を以て保障される」と揚言し、ヒットラーはドイツ再興の旗を高く掲げてゐる。通觀するとき、孫文の奇語は或ひは當れるかの觀がある。破壞は易し建設は難し。

日露戰爭の回顧と我等國民の覺悟（六）
陸軍で頒布のパンフレット

帝政露國が崩壞して、ソ聯邦となるや、舊露軍に代つて赤軍が建設せられ、國土防衛の外更に全世界に對する赤化鬪爭の支援を標榜し帝政時代にも優る尨大なる軍備を保有するに至つた

而してスターリンの獨裁時代に入るや軍備を中心とする諸施設の完備に重點を置き第一次、第二次五個年計畫等によつて軍需工業能力の向上を主目的とする劃期的なる生產組織の完備を策すると共に尨大なる軍備の改善充實を着々行ひつゝある、今最近に於る其の軍備充實の狀況を示すと次の如くである、

	一九二七年	一九三五年
步兵師團	約 七〇	約 八〇
騎兵師團	約 一〇	約 一二
飛行機	約一、二〇〇	約四、〇〇〇
戰車	約 一〇〇	約四、〇〇〇

右の結果現在に於るソ聯邦赤軍の總兵力は約百六十萬となり世界最大の陸軍兵力を擁するのみならず、其の裝備に於ても驚くべき進歩を遂げ、特に空軍、機械化部隊、化學戰裝備等に至つては列强の壘を壓するに至りつゝある

□

而して極東に於ては、滿洲事變以來尨大なる兵力を滿ソ國境に近く配置し、且つ軍事諸施設を充實擴張しつゝある現に事變前步兵四箇師團、騎兵二箇旅團、合計數萬の軍隊に過ぎなかつたものが、現在では一躍步兵十數箇師團、騎兵二乃至三箇師團を基幹とする總兵力二十數萬に達し、之れに飛行機九百機、戰車八百臺以上、裝甲自動車五百臺以上を整備してゐる、而して此等の兵力をチタ及びダウリヤを中心とする後貝加爾地帶、ブラゴエシチエンスク及ハバロフスクを中心とする中部黑龍江地帶、並びにニコリスク及び浦鹽を中心とする南部沿海州地帶に配備して居る外既に外蒙には自國の軍人を入れ最近は更に之を增加せんとしてゐる、又浦鹽附近には、多量の爆彈を搭載して、數時間にして我國中樞部を襲ひ更に其の根據地迄飛還し得る超重爆擊機約百機が常置せられてゐる

更に滿ソ國境の要線には、昭和七年以來經費十六億圓を投じたと傳へられる所謂トチカと稱する堅固たる小型堡壘を數十米乃至數百米の間隔に三重四重に配置して、其の數は無慮數千と推定せられ、最新式の陣地帶を構成してゐるが、此等は軍事上より觀れば、單に防勢的にのみ使用せられるものではなく、戰略戰術的には攻勢據點として多大の價値を有するものである

又海正面に對しては、浦鹽要塞を著々增備し港內には數十隻の潛水艦の外多數の艦艇を碇泊せしめ、以て有事の際大陸に在る我が軍の後方を遮斷し、軍隊軍需品の輸送を中絕せしめんと企圖しつゝある之に對し、我が在滿兵力は其の數分の一に過ぎず、更に飛行機、戰車等に至つては比較にならぬ現況であるに拘らずソ聯邦は尙ほ我が兵備に脅威を感ずると稱し、後述する如く本年度より軍事豫算を倍加し、全軍の充實に努むると共に極東赤軍の增强を企圖してゐる

ソ聯邦が我が陸軍の全兵力に匹敵する大軍を滿ソ國境に配備し、更に西部シベリヤ及び歐ソ方面には我が全軍に數倍する大軍と、三千以上の空軍とを控置し乍ら、尙ほ且つ之を增强せんとしつゝあるを思へば　彼れの口實の全く理由なきを知り得ると共に、其の意圖の那邊に在るかを想像されるのである

綜合武道館設立運動
新京計畫案成る
在京各團體有志の名を以て
滿鐵總裁へ發送（二）

一、一ヶ所の綜合體育館建設資金を一百萬圓とし三ヶ所の建設資金合計三百萬圓を計上せざる可らざること

二、此の綜合體育館は原則として滿鐵社員、滿洲國官吏及兩國一般市民の別なく機會均等に利用せしむること

三、附屬地行政權移管と關連し將來に亘りて維持經營上困難を生ぜざるやう考慮せらるべきこと

四、懸案中の社員表功記念塔を計畫中に包含實現するやう考慮せらるべきこと

綜合體育館の內容に就ては特に日滿固有の武道場並に日本國技たる相撲場を中心として夏季多季の別なくあらゆる體育スポーツに夫々精進することを得しむるやう諸般の施設を網羅し、主として一般多數者を對稱におき積極的健康增進、精神鍛錬の道場たらしむべきを本義とし延いては世界的大選手の輩出を期待し、皇紀二千六百年、世界オリンピック東京開催を期にスポーツ世界征覇の大業完成に貢獻せしむを得ば更に幸と言ふべし、之れを要するに歐米列强の例は徵するも體育館の建設經營はひとり體育スポーツのみならず民衆の心身向上、豁達なる氣宇の養成、全人格運動の源泉として極めて重要なる地位を有する處にして本案の急速なる實施は何よりも重要缺くべからざると信ずる處なり

尙特に既に先年より懸案となれる滿鐵社員表功記念塔を同敷地內に併設し創業以來三十年、會社を通じ國家に貢獻せる社員の生魂死靈を祭り其の功を永遠に表すると共に同館が滿鐵寄贈なる所以の意義を永く明かにす

如斯は現下四圍の勢情、會社の一大轉換期に當り特に必要にして此の好機に非ずんば實現不可能なり

體育館經營に就て
特に新京に於ける計畫

一、體育館の建設の位置を西公園野球場近接の適地を選定し此所に建設すること

西公園には陸上競技場を始めテニスコート、兒童遊園、ボート練習場、氷滑場水泳場等を網羅し居る關係上此所を各種運動の中心箇所たらしむることは何れの事情より觀察するも適地とする處なり、（一案として現在の野球場は既に狹隘を感じ居れば之を他の近郊に移轉し大スタンドを備へた本格的施設をなし現在の野球場を體育館建設敷地となすこととなるが、同案は將來の研究に俟つべし）

二、附屬地行政權の移管實施に當りては滿洲國に移管すべき體育館を無償にて特別市政公署の直接經營とし且つ之を氷久に記念し經營の完璧を期する爲其の經營基金として一百萬圓を支出すること

三、本基金は最底五分利を以て中央銀行に預金し其の利息收入を以て體育館經營及運動奬勵資金に充實すること

「附言」

新京には日滿一體を以て武道會將に創立せられんとし數百の武道家は慷慨擔腕武道の振興を劃策しつゝあるも新京には以前長春時代唯一の一般道場として利用し來りたる滿鐵俱樂部道場今は跡かたもなく破壞せられて裝麗なる滿鐵事務所がモダン顏して之に代り未だに社員並に一般人を對稱とすべき武道場の建設せらるゝなく斯道發展の上に重大なる缺陷を感じ居れば特に武道場を中心としたる本案の如き體育館は吾が新京に於て一段と必要視せられ居れり而して新京體育館の維持經營に就て其の財政的關係を如何にすべきやに就ては即ち滿洲國移管に依りて出資せらる可き一百萬圓を中銀に預金として据へ置き其の五分利年收五萬圓の外所屬各部門より收入する低廉なる會費及會場整理費等年收約一萬圓、以上合計六萬圓を以て體育館の維持經營資金に充當すると共に所屬十數部門に對し至公適宜に補助分配して體育スポーツの全般的奬勵を可能ならしめ出來得べくんば現在野球、水泳、スケート等に見る高率入場料を徹廢乃至徹底的少額としスポーツの職業化を排斥し其淸純を期すべし、之が實現の曉は滿鐵社員、滿洲國官吏、一般市民の別なく機會均等に之れを利用することを得て斯界將來の振興に寄與する處大なると共に其の所在地たる都市の向上躍進を促進せしむることとなり更に延いては滿洲國の進運と民族の發展とに貢獻する所計り知れざるものあるべし

會館設備內容

一、武道場（柔道、劍道、弓道）、一、相撲場、一、滿洲國武技道場、一、多期水泳場（室內プール）、一、多期體育場（バスケット、バレー、テニス等を含む）、一、夏期スケート場（室內リンク）、一、卓球室、一、女子、子供遊戲場、一、拳鬪場、一、體育博物館、一、體育衛生館、一、體育圖書館、一、體育相談所、一、會館管理人室、一、所屬各部門室、一、體育指導官室、一、暖房室、一、外來チーム宿泊室、一、ホール、一、應接室、一、食堂、一、其他小使室、湯沸場、便所等々、一般附屬設備

（六）、建設費振當概略

總計百萬圓（一ヶ所分）

內譯

一、日滿武道場並相撲場　五〇萬圓
二、其他一般體育施設　四〇萬圓
三、社員表功記念塔　一〇萬圓
計　一〇〇萬圓也

（以上）

英支間に進行中の
支那新鐵道計畫內容

【ロンドン廿六日發國通】英國政府は曩に國民政府鐵道顧問フレデリック・ハモンド氏の支那在任中中部支那横斷鐵道の建設につき詳細調査立案に當らしめると共に其後經濟特使リースロス氏を通じて國民政府當局と折衝鋭意具體化に邁進してゐたと解されるが其後の消息に依れば交渉は最近順調な進展を見せてゐると云はれる、新鐵道計畫內容として傳へられる所は次の通りである

一、杭州を起點とし揚子江左岸を溯り南昌、武昌を經て成都に至る支那横斷鐵道を建設する

一、英支新借款を締結英國財團は鐵道收入及び沿線地方の有線、無線各電信收入を擔保として鐵道建設資金を提與する、新鐵道計畫並に新借款は既に鐵道部及び關係者政府の承認を經た

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

新京放送局に切望す

娛樂機關に惠まれない在滿邦人に取つてラヂオは唯一のオハシスである。かゝるが故に放送局當局に於てもより一層內容の充實を計られたいものと願つてゐるが最近の傾向を見るに只奇を衒ふ事のみに終始して少しも質に於ての向上を盛んに提供してくれてゐない二月二十三日日曜日のタカチホ、バンドの如きダンスホール等にて眼と耳の二方面をねらつたものは別として耳のみに依るラヂオに於ては今少し考へて貰ひたかつた、第一百キロ放送の面汚しだつた。同じ新京ものなら他に適當なジャズバンドは相當にあると思はれる。

夜は夜で折角靑年辯論大會を放送するなら最後の結果發表をも放送すべき性質ではなかつたのか。東京で折角よい放送があるのに中間に恐ろしく前後に休みをはさんで新京藝者のしかも相も變らず同じものを幾度となく聞かされる。先般公會堂より舞台中繼のあつた場合など放送前數日間も同樣の內容に就て公開されてゐたから時間位は調べてあると思はれるのに折角佳境に入つて中斷するし、折角の地元ものの爲にめちやくにしてゐる。之ぢや丸で勤人根性のやり方だ。今少し聽取者の身になつてやつて貰ひたいものだ東洋第一の放送局だと新聞では報じてゐるがどんな所が東洋一か吾々にはわからない電力の大きいだけなのか。度々放送は止まるし、話聲が放送中には入るし、放送初めに全々關係のない放送をするかと思へば又肝心の放送の終らぬ內に何の理由か止めて仕舞つたり、子供がいたづらをするやうに斷續的に放送したり、又アナウンサーはアナウンサーで國文法をわきまえぬ者があるし、MT…と初頭に云ふかと思へば…のことわりなしにほかと放送が初められるし、全く眞面目を缺いて居るとしか受取れない。御座成りでなく今少しファンの爲めに努力して貰ひたいものである一圓の聽取料は決して高いとは思はないが否寧ろ安い位だ、それだからと云つていゝ加減な放送でよいと云ふ法はないよりよき內容であつてこそファンへのサービスの使命を達するではなかろうか。聽取者の認識不足かも知れぬがあえて苦言を呈し今少しの熱心さを切望する。（一ラヂオファン）

鮮鐵二月中旬荷動狀況

【京城支局發】朝鮮鐵道局線二月中旬の荷動狀況は依然好調にて發送數量二十三萬三千三百七十七瓲で前年同期に比し三萬一百二十一瓲の增加である、主要貨物發送數量左の如し（單位瓲）米二〇、九五三、穀九、一二三、粟八六六四、大豆三、五五六、其他雜穀四、四九七、生果野菜二、八一二、木材五、九九三、薪、木炭七、五七〇、石炭二九、二二二、鑛石、黑鉛一六、七三〇、建築材料五、三八五、鹽八、六六五、鮮鹽干魚二一四七、繩叺莚三、五六七、肥料二六、七九五、其他四六、六二五、局用品二八、八七三、計二三三、三七七

滿洲國辭令

陸軍步兵上等兵森澤辰郎、佃鶴男、武川利行、陸軍航空兵上等兵紺野由太、山田末義、添野淸二、西澤保治郎、元陸軍步兵上等兵木村喜代治、鈴木德三郎、陸軍步兵上等兵齋藤好男、横山藤一、元陸軍步兵上等兵石川和一郎、陸軍步兵上等兵大湯淸、高石勇、佐藤重雄、伊藤忠雄、早坂甚三郎、佐々木正雄、今野新一、元陸軍步兵上等兵小松利作、山川伊藤留五郎、內館新一、元陸軍步兵上等兵千德喜治、坂梨行雄、氣田豐信、陸軍步兵一等兵天間末三郎、陸軍步兵上等兵大川榮作、熊谷英記、神成榮治、尾形源助、陸軍步兵上等兵遠藤庄司、渡部由藏、佐藤松雄、村木長次郎、木齋藤宮太郎、下坂財次郎、村恭一、菅原芳夫、今野久之助、因幡喜代松、陸軍步兵一等兵紳淸廣、陸軍步兵上等兵中川文男、同今野五郎、淸水德平、三ノ輪等、齋等金市、菊川彥治郎、星野要作、名生八郎、櫻井要吉、平金三、元陸軍步兵上等兵加藤德松、陸軍步兵上等兵土屋重作、友野赤三郎、安達幸太郎、熊谷熊治、高橋忠雄、山崎正、早坂多利衛、松本功、高橋時雄、板垣登、鈴木新一郎、陸軍步兵上等兵鈴木一男、瀧澤武治、江成弘、陸軍憲兵上等兵伊藤勇松、陸軍步兵上等兵古畿健二、星彌平、金野末吉、嶺岸長治、淺野强造、渡邊健藏、石井榮之助、大友繁春、小林叙藏、白石孝、藤田左武郎、松山茂、高橋兼太郎、藤倉貞三、細川定一、小出嘉行、柳堀兵彌、高澤準一、淺見豐吉、高根正身、石坂春雄、眞板信之、中島正夫、小林茂十郎、天野正六、石川三男、陸軍步兵一等兵有泉武晴、陸軍步兵上等兵安藤盛行、正木眞左夫、陸軍步兵上等兵野崎兼松、大河原規一郎、市原良作、市原太三郎、元陸軍步兵上等兵金子與一、陸軍步兵上等兵高野孝平、荒船三四司、坂本貞治、衣鳩康、大多和三男、門松鶴藏、小俣末治、陸軍步兵一等兵田久保仁三郎、陸軍步兵上等兵花形廣策、藤原兼綱、菊田領、澤正治、根本、小松誠、內山袈裟良、松本敏夫、久保出誠、渡邊庄吉、永田智里、久保田次郎、田中淸、飛田義泰、竹內和雄、陸軍步兵一等兵中島善三郎、陸軍步兵上等兵阿久津茂、荻原一夫、秋葉幸作、齋藤喜一郎、陸軍步兵上等兵石川金三郎、永井友一、荒井貞治、岡村一郎、元陸軍步兵上等兵大內武男、陸軍步兵一等兵大久保八百三、陸軍步兵上等兵藤沼守三郎、三溝循治、安金義、小野田德次郎、上條要治郎、大野節、佐藤民綱、樋口達雄、笠原好文、陸軍步兵一等兵今井重司、陸軍步兵上等兵中村淸香、內藤幸太郎、加賀谷富治、木村西治、塚本己三尾、齋藤寒治、高橋友一、阿部留吉、安藤德之助、元陸軍步兵上等兵杉田藤十郎、陸軍步兵上等兵阿部菊治、淸水安治、白石榮三郎、安藤甲子郎、神藤才太郎、佐藤孝治、佐藤孝、元陸軍步兵上等兵會田惣松、陸軍步兵上等兵松浦强、和田茂、加賀健男、大野留治郎、村田末三郎、小野安勝、谷金治郎、松橋勘治郎、長部義雄、石神義好、阿部文平、松葉茂、泉恒雄、陸軍步兵一等兵住石金治郎、陸軍步兵上等兵安達良市、平工數雄、服部利男、牛田儀十郎、大隅進、杉山進藏、杉本光雄、元陸軍步兵上等兵朝比奈次郎、陸軍步兵上等兵柳本友吉、安江實郎、大澤仲平、鈴木八十作、靑木貞一、馬場喜三郎、芹澤大男、大石伊久美、元陸軍步兵上等兵大村博、陸軍步兵上等兵岡田稔

前記日本帝國官職員勳八位に叙し景雲章を贈與せらる

商況欄（二月廿八日後場）

金銀市況

●上海標金
前引　一二四六、五〇
後寄　一二四七、一〇
步　五〇、〇〇　五一、〇〇　四八、〇〇　五三、五〇

●大連金鈔票
寄付　一〇一、二五
引　一〇一、〇〇
高　一〇一、一五
安　一〇〇、〇〇
出來高　一五〇万

▲三月十三日限　三月二十八日限
寄付　一〇〇、五〇
步　〇、二五　〇、二〇　〇、一五　〇、三〇　〇、四五　〇、五五　〇、六五　〇、六〇　〇、八〇　〇、九五　一、一〇　（出來　不　中）

引　一〇一、〇五
高　一〇一、三〇
安　一〇〇、〇五
出來高

●大連鈔票銀大洋
寄付
步

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣　一〇四、二五　第一回買　一〇四、七〇
▲倫敦向　第一回賣　一志二片　二分　第二回賣買　一六分
▲紐育向　第一回買　三〇弗　一六分　四分

大連爲替
▲上海向　一〇四、二〇　一〇四、一五　四、二五　四、一五　三、八
▲香港向　一〇四、三〇　四、一五　四、二五　三、九〇
出來高　三四萬

各地市況

●哈爾濱大豆
三月限　一、〇八三
四月限　一、〇九五
五月限　四、八九〇〇

●同　小麥
三月限　一、三三五
四月限　一、三七〇
五月限　四、七四〇〇

▲神戶豆粕
二月限　四、一一　四、一一
三月限　四、一〇　四、一〇
四月限　四、一〇　四、一〇
五月限　四、一〇　四、一〇
六月限　—　—
七月限　—　—
八月限　—　—

新京取引所市況（二月廿八日後場）

現物（一石値段）定期（混合百斤値段）

	寄	引	
先物 大豆	—	—	
二月限	—	—	
三月限	五、六六	五、六九	三五車
高粱	八、四〇	—	三車
二月限	—	—	
三月限	二、三五	二、三一	四車
四月限	—	—	

手形交換高（二十七日）

金票	一三五枚	二六一、二三〇三五一
鈔票	一枚	七、七四三五
國幣	四四枚	一五三、〇三六八五

東滿

關東廳金融組合の支部設置を請願

地方都市の積極的進出に應じ 吉林商議實現に邁進

【吉林支局發】當地に於ける小口金融機關として關東廳金融組合の支部設置を要望するの聲は早くより高まり、昭和八年以來當時の商工會より關東廳に對し再三文書を以て請願したるも、機運未だ熟せずして其實現を見るに至らなかつたが、最近、齊々哈爾、牡丹江、錦州等の各地より猛烈なる運動が開始せられ、組合として以前の消極的態度を捨て地方進出に意あるやに傳へらるゝに至つたので今回吉林商工會議所の名を以て南駐滿大使、杉村金融組合聯合會理事長、佐藤金融組合理事の三者に宛てゝ組合設置の請願書を提出したが來る五月奉天に於て全滿金融組合聯合會が開催される筈であるから其際に詮議されることになるであらう、而して現在の金融組合は其範圍を滿鐵沿線に限られある關係上哈爾濱のそれは新京組合出張所の名目になつてゐる程であるから當地に之れが設置さるゝ場合にも多分新京出張所として設立さるゝであらう

討伐隊急迫に 京圖沿線匪影無し

【吉林國通】數日來京圖沿線を逃げ廻つてゐた匪賊は我が各討伐隊の急迫に遭ひ四散して遠く山中に潰亂せるものの如く京圖沿線は今や全く肅清せられて危險の顧慮も消滅した

川村間島總領事歸任

【圖們國通】朝鮮總督府を訪問中だつた川村間島總領事は京城よりの歸途北鮮各地の視察を行ひ廿六日午後五時半南陽より圖們着、廿七日午後零時半發列車にて龍井總領事館に歸任した

吉林同文 應募者三百名に達す

【吉林支局發】滿鐵と吉林省その合辦に係る滿人子弟商業教育機關なる吉林同文商業學校にては目下本年度新入學生の募集中にて本月末限りを以て締切らるゝ筈であるが、定員の五十名なるに對して申込みは既に三百名に達し、その豪勢振りに學校當局を面喰らはせてゐるが、之れは要するに滿洲事變後滿人間に向學熱の勃興せしことゝ同校卒業生が羽根が生えて飛ぶやうに百パーセントの就職率を示して居ることに依るものであらう

吉林中央卸賣市場 開設を認可

實業部は康德三年二月十五日吉林市中央卸賣市場の開設を認可し其の名稱、取扱品目等を左の通り發表した

一、開設者　吉林市政籌備處
二、名稱　吉林市中央卸賣市場
三、位置　吉林市東大灘鐵道西側
四、取扱品目　鹹水、淡水、鮮魚介類及鹽、干魚介類蔬菜、生果、乾果及菌茸類

滿鐵哈市聯合會 結成式

【ハルビン支局發】當地滿鐵社員會ハルビン聯合會結成式は來月二十三日の北鐵接收記念日をトし鐵路倶樂部に於て擧行する事となり當日は沿線各分會長、評議員等約一千名出席其の結成經過報告、分會旗の授與等が行はれる事となつた

南滿

驛前新市街建設に 擡頭の二大問題

驛、常磐町結ぶ地下道建設 信濃町は公園か商店街か

【大連發】大連驛今秋の新築移轉に伴つてバラック建の信濃町公設市場や中央卸賣市場は移轉し小賣商店は全部取除かれ驛前廣場より常盤橋に伸びる六十米の幹線道路を中心に一新市街が建設されるが之に伴ふ重大問題は驛と常盤橋を結ぶ地下道の建設並びに驛前廣場に續く信濃町一帶を商店街とするか公園とするかの二つであらう、地下道の建設は交通上歩行者の危險を緩和する外國防上から見ても當然必要なことであるが今年中には幹線道路の完成と相俟つて着工せねばならない關係上これに要する工事費を如何にして搬出するかといふ點に於て難色あり、又新市街の利用方法に關しては意見百出せんとして問題は複雜を極めて非常に重要視されてある

錦州工建界 俄然活氣づく

【錦州發】解氷を待機中の錦州土建界は伸張躍進の大都市建設の前奏曲が奏でられて居る、茲一ケ月後は多眠の夢破れて華々しい槌の響に緊張を帶び市街計畫は實行へ各官廳は新築、市街店舖は增築と俄然大都市らしい活氣を呈して來るのであるが内にも本年度新築工事として注目さるるものは左の如くである

一、錦縣鐵路病院一、鐵路局宅一百棟一、高級局宅一棟一、錦縣站一、給水タンク一、省公署廳舍一、中央銀行一、電話局廳舍一、金融合作社

等本春の錦州建築界は昨年よりより以上の殷賑を呈するものと期待されてゐる

奉天省公署人事異動 三月上旬發令

後進に路を開く建國功勞者

【奉天國通】奉天省公署では人心を新たにし時運の進展に應ずるべく今回省公署職員及省立中等學校職員の大々的人事異動を爲す事となつたが省公署に於ける勇退者は大體委任官以上三十餘名、雇員二十名、學校職員五十餘名である

尙今回の勇退者の殆ど全部は建國以來の功勞者であり全く後進に道を開かんとするもので當局に於ても之等勇退職員に對しては出來得る限りの優遇をなし此の誠意に報ゆる方針をとつてゐるが發令は三月上旬と見られてゐる

▽……東京の大雪……△

朝鮮

三局合同主催の 海上安全週間

三月二日から全鮮一齊に施行

【京城支局發】我國最初の試みたる總督府遞信、殖產、警務三局合同主備の海上安全週間は愈々來る三月二日から九日迄全鮮一齊に施行されることゝなつた言ふ迄もなく我國は世界有數の海難國であり特に朝鮮沿岸は最近各種產業の發展と共に海上交通の激增に伴ひ海難增加の傾向にあるため本計畫は海運、水產關係方面には一大センセイションを與へ船舶の實行が急激に增加した地方もあるが週間中朝鮮沿岸八十余ケ所の港灣では宣傳塔、幕、立看板、旗等を揭揚して海上安全への標識をなし主催團體では關係各方面に各種のパンフレットを配布或は講演會を催して趣旨の徹底を期する豫定である、なほ實行方法は左記に依つて行ふことになつた

△一日操練デー△第二日訓練デー△第三日安全デー△第四日整備デー△第五日規律デー△第六日修養衞生デー△第七日愛護デー

而してなほこの間海事出張所々在地では座談會、船員の健康無料診斷を行ひ船主又はその團體をして優良船舶と船員表彰を行はしめる計畫である

第二回穀物大會 豫算案成る

【京城支局發】今秋咸興で開催する第二回朝鮮穀物大會は總裁湯村咸南知事、副總裁三隅元協會長、名譽顧問咸北、江原兩道知事、野口朝窒社長委員長林良作、副委員長金景俊外三氏を擧げ附帶事業たる大豆品評會、農具展覽會、物產陳列會、叺織競技等の囑託を決定本格的準備に着手したが之が總豫算額は五萬三千圓で内譯次の通り

△收入　協會費一五、〇〇〇圓、聯合會補助五、〇〇〇圓、府道補助六、〇〇〇圓、銀行團補助二、〇〇〇圓、協贊會費三、〇〇〇圓、地元寄附金二〇、〇〇〇圓

△支出　庶務費一五、五〇〇圓、設備費八、九五〇圓、接待案內費三、〇〇〇圓、接待費、餘興費二、二〇〇圓、事業費五、八〇〇圓

女學校出の多い 內地人娼妓

京城府の接客業者調査

【京城支局發】京城府社會課では府內各警察署について一月末現在府內に於ける接客業に從事する所謂浮草女の數を調査中であつたがこの程漸く集計完了した結果によると總數三千八百十一名に上つてゐる、但し許可營業外の酌婦は含まないので、之等を合すれば實數は最も多くなるであらう各署別內譯は左の通である

△本町署管內　藝妓六八九、娼妓六六二（內朝鮮人三三四）女給四八四（朝鮮人一一〇）仲居三〇〇、計二千百三十四名

△龍山署管內　藝妓一〇、娼妓三一二（朝鮮人一二五）女給一四四（朝鮮人一三）仲居六五、計五百三十一名

△鐘路署管內　妓生五六五、女給五一六（內地人四五）仲居三、計千八十一名

▲東大門管內　女給四十二名（鮮人二四）

▲西大門管內　女給二十三名（鮮人一三）

なほこれら浮草商賣の知識程度を調べると內地人藝妓中六十名は女學校を卒業又は半途退學したものであり鮮人側妓生中廿五名も同樣女高普にかつて在籍したものである、女給さん同樣インテリは十五六名（大部分は朝鮮人）に過ぎぬが娼妓（內地人）には約三十名ゐるのは注目される

耶蘇の朝鮮化

長老派外人宣教師の橫暴に 信者間に自覺運動起る

【京城支局發】神社參拜を拒否せる長老派耶蘇教系の頑迷な外人宣教師に對して最近漸く朝鮮人宣教師並に信者間にもその教義にも慊らずとして基督教の所謂朝鮮化を叫ぶ自覺運動が烈々たる勢を以て擡頭するに至つたことは齊しく注目を惹いてゐる、即ち彼等長老派外人宣教師の教義に對する信念は祖先を崇拜すべからず叩頭の禮はたゞ天の神のみにといふ凡そ東洋道德とは深い隔りあるもので最近は祖先の墓に詣でないことを誓はざる限り洗禮を許さぬといふ極端な布教方針を執りつゝあり、このため既に信者たる一朝鮮人宣教師は祖先を戀ふる情烈々たるものありその墓地まで赴いたものゝ參拜するは神への冒瀆なりと教へられたことを思ひたゞ墓の附近を三周して引返したといふ實例さへあり又彼等が室內にて他人と對應の際も脫帽せず斷じて叩頭の禮をなさぬのは唯一無二この所謂「神」以外に拜禮すべからずとの信念に出發するもので、かゝる宗教に依存して東洋古來の公序良俗に違悖するは東洋民族の忍びざる所であるといふ思潮が朝鮮人信者をかつて最近の基督教の朝鮮化なる自覺運動となつたものである

朝鮮放送協會 理事會開催

【京城支局發】朝鮮放送協會で二十八日理事會を開催、日本放送協會との借款契約成立に伴ふ五十キロ改裝並に地方放送局增設計畫等の豫備協議を行つたが、これに先立ち去る廿五日朝鮮ホテルに委員約二十名參集第十九回放送審議會を開き十一年度事業計畫や京城府の區域擴張に伴ふ記念放送計畫等を附議するところがあり、今回の第二放送の五十キロ改裝を機に朝鮮側の放送プロにより積極的に總督府の各種施政方針を織込んでその徹底を期すべき意見なども官邊から提出された

朝鮮種豚 滿洲國への賣行良行

【京城支局發】朝鮮農會の昨年度中に於ける種豚滿洲國への斡旋は一千百三十頭に達したが本年は先づ四五月頃迄に發送する、滿洲國政府實業部申込のバークシャ生後八ケ月體重十五貫以上三百頭を始め鐵路總局申込の生後六ケ月十二貫目以上で今秋九、十月に納入すべき六百頭の外にハルビンの濱江省公署實業廳よりも生後六ケ月十二貫以上約二百頭の申込みある豫定であるので結局一千百頭となる見込であるが更に二、三百頭の增加あるべく從つて昨年より二三百頭の增加を見るべく豫想されてゐる

全鮮米穀共同 販賣實績

【京城支局發】昭和十年度に於ける全鮮農業倉庫の米穀共同販賣斡旋實績は累計十九萬五千八百十七石で三月の四萬六千八十四石を最高に、一月の三萬九千九百三十三石之に次ぎ最低は十月の三千四百廿二石の順位となつてゐるから更に之れを各道別に見れば全南の七萬三千百八十八石が最高で京畿道の五萬六百十二石之に次ぎ、慶北の三萬六百五十一石が第三位を占め最低は忠北の千八百石となつてゐる

年頃の娘さん達は「なぜ肥るか？」

運動不足から脂肪が沈着する

痩せたいならかうしなさい

小學校から女學校に入學したばかりの頃は色が黒くて骨がゴツ／＼して、やせつぽちできたならしいやうな女の子も、卒業近くになるとどことなしに女らしく、美しくなるのが常です。

これは青春期に入つて生殖線の發育にともなふ內分泌の關係によるものであつて、それによつて皮下には脂肪組織がだん／＼沈着しからだには丸みがつき皮膚は緊張して光澤を增すのです。しかも脂肪組織といふのは

血管が少い上に

脂肪組織そのものの色の白いことから脂肪が增すと皮膚の色を白くするのです、ですから婦人は年頃になると誰でも美しくなる。つまり婦人のからだの美しさの大部分は、皮下脂肪によるといつても過言ではないのでせう。而しそれも程度によるものです、余り發達しすぎると、からだの線が大まかになりまがぬけて、ぶかつかうになるのは御承知の通りです、さて女學校の上級から卒業の時分には、あかぬけはしなくともからだの均衡はとれ、丸みも持つて美しい肉體としては申し分のなかつたものが、一たび卒業して家庭に入ると急にふとり出して、つまり前にのべた脂肪組織の發達しすぎるのが

大部分の婦人の

樣です。學校に行つてゐた頃はこんなでなかつたのにと苦にやみ氣にする方も隨分多い樣です。これはどうしてかといふと、生活の變化から來るのであつて、その主要な原因の一つは運動不足といふことなのです。在學中は運動が相當によいため、餘分の脂肪の沈着するといふこともないのですが家庭で一日暮すとなると何といつてもこれまでに比べて運動は不足します、特に坐つてゐることが多いと足、腰のあたりがよけいに大きくなつて來ます。脂肪組織は運動をしない部分に特に多く沈着するものですから、さうしたぶかつかうになるのを防ぐのにはどうするかといふと、何よりもその原因である運動不足におち入らない樣に注意することです、これまでに比べて

急に不足すると

いふことが最もよくないのですから家庭に入つてもラジオ體操もよし、その他歩くこともよし、自分自分で工夫して出來る丈け全身をまんべんなく動かす運動をすることですそして常は便通に注意して一日一回は必ずある樣に心掛けること、以上の注意を忘れないなら、決してよけいな肥りすぎによつて四肢をみにくゝする樣なことはないでせう。

（近づいた）「お雛祭り」

▽…飾り方と　▽…保存の仕方

樂しいお雛祭りが近づきました。簡單に、その飾り方を申し上げませう。その飾り方には人形飾りと御殿飾りと二種あります、人形飾りと云ふのは、人形を主にした飾り方で

人形は

一揃ひ十五人です、親王が二人官女三人、囃子五人（又は樂人五人）隨身二人、使丁三人です、その位置は五段に、道具の多い場合は七段に飾ります。親王の位置は、人によつて違ひますが、昭和の御大典を象つたものが穩當と思ひます。御殿飾りは紫宸殿を象り一段の御殿の中に親王、三人官女、五人囃子を入れ、二段目の庭に隨身、櫻、橘を置きその前に使丁を適當に並べます、文化雛段は文化住宅者や

アパート

生活者下宿住居のやうな簡易な生活者が、かさばる雛祭りを嫌がる人のためといふ意圖で考案したものです。人形の顔や手足は天狗帖、櫻紙のやうな糊氣のない白紙で覆つた後箱に納め張棒でおさへるが、薄い紙を塡め合せて仕舞ひます、箱の子包みを數個入れておきます、毛氈は、とかく

虫が付

き易いものですから人形と一緒に仕舞はぬやうに毛氈もブラシをかけ棒でよく埃を拂つて樟腦類を入れて、保存の場所は濕氣のない處を選んで下さい。それから雛人形の肌（顔や手）にふれることは愼まなければなりませんが、萬一手がふれてアブラが附着したやうな場合、どうしてとつたらよいかといふと

▽…素人には一寸むづかしいかも知れませんが、ハンカチに水を少しつけてサツと撫でるのです、この時ゆつくり擦つてゐると色が落ちますから、素早くやらなければなりません。

▽…この際も良い人形は何度も胡粉がかけてありますから色が却々落ませんが、惡いのは落ち易いから御用心しなければなりません。

▽…また藏ふ時に顔へ綿をあてる方がありますが、あれは吉野紙だけにして頂きたいと思ひます、なぜなら髮に綿がつくと容易にとれぬからです。

▽…更に上包みに新聞を使ふのは防虫になつてよいのですが衣裳に直接新聞紙がふれると、新聞紙のアブラで金が變色致しますから御注意下さい。

今日の話題

△本年は四年目に一回の閏年に當りますので、御存知のやうに例年より一日多く、今日は二十九日となります。

△陰曆の二月廿九日のお話としてずつと古く和銅三年にはじめて山守戸、（やまもりべ）を置いて濫りに木を伐ることを禁じられました

△德川幕府時代の二大火災の一つと稱せられる明和の大火が明和九年の同じ日目黒行人坂のお寺から火を發して起り江戸の大半六百二十八町を焦土と化せしめました。

△陰曆の廿九日を命日とする人に大久保彥左衛門があります。寛永十六年に八十才でなくなりました。

△ロシヤの過激派軍がシベリヤのニコライエフスクに侵入したのが大正九年の二月廿九で、尼港事件の十二日前でした。

△二月廿九日生れの人にイタリーの歌劇作曲家ロッシニ（西曆一七九二年）があります。

お料理獻立

京菜の橘煎り

お雛樣も近づきますからお雛料理にもなつて、今食べ頃の品の美味しいお惣菜を申上げませう。

【材料】（五人前）京菜小一株、淺剝き身一合、鷄卵五個、醬油茶匙三杯、お酒大匙二杯、鹽茶匙三杯、砂糖茶匙二杯

お鍋にお酒、醬油、砂糖を入れて淺りを煮、京菜をゆでゝ五六分に切つたものを加へ、溶いた卵をかけてすゝめます

美への憧憬！　髮の型が

肢體美を決める

お勸めしたいパーマネント・ペーパー・アイロン

美と申しましても美と言ふ言葉にも幾通りの解釋は御座いますが何が最も美しいかと申しますれば、其れは造化の神の作り成せる自然美で御座いませう、衣裳美も又一つの役割を致して居り、眼に見えて美しい着物に包まれたる肢體の美しさを一つの憧憬をもつてながめる事が出來るので御座いますが、いかに美しい衣裳、如何に美しい顔、稀な顔形でも髮の不相應なの程可笑しいものはありません、どんな甘い幻想でも懷れた

・髮や・　よごれた髮では大空に輝く銀砂子を播いた樣な、星を眺めて馬糞をふんだ樣な氣持ちでせう、最近は簡單或は衛生と云ふ意味で斷髮中斷髮が流行ります此の斷髮を生かし又飾るものはマーセルウエーブランドカールで御座いますが、最近ではパーマネントペーパーアイロンが用ひられております此のペーパーアイロシによつて從來美容師が苦心したウエーヴが最も自然的であり、且つ毛髮を傷ける事なく、又櫛にて解けば、とく程美しいウエーヴが出ると云ふ特徴があります、和洋兩樣のお髮上げを遊すことの多い現代には、どうしても毛を傷けないパーマネントペーパーアイロンをおすゝめ致し度いと存じます

・髮を・　に就きまして——美術家が肝膽をくだいて書いた一幅の繪よりも皆樣が一本の櫛に依る自然美の上を行く美の構成は偉大なもので御座いませう、日本畫に書かれました婦人の繪は髮形が其の繪の半分以上の力を持ち其の繪を生かすも殺すも髮形の出來不出來に依る所多しと申しますやうに御婦人の髮形と言ふものは何より大切なもので御座ゐます（新京美粧倶樂部川又梅子さん談）

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿九日（土曜）

朝

- 六、三〇　建國體操（滿語）
- 六、五一　ラヂオ體操（東京）
- 七、一〇　氣象通報（大連）
- 七、一五　中等滿語講座（大連）　講師　秩父固太郎
- 七、四〇　中等日語講座（奉天）　講師　近藤喜助
- 八、一〇　朝の音樂（レコード）（大連）　ブランデンブルグ協奏曲　第五番ニ長調　バッハ作曲　ピアノ　コルトー　ヴァイオリン　ティボー　フルート　コルテ　管絃樂　エコル・ノルマン室內管絃樂團

晝

- 八、三〇　經濟市況（東京）
- 九、〇〇　早晨演奏
- 九、二〇　料理獻立（哈爾濱）
- 九、四〇　經濟市況（大連）
- 一〇、〇〇　家庭講座（哈爾濱）　家庭教育に就て　哈爾濱日本第一學校々長　大林惠美四郎
- 一〇、二五　家庭メモ（大連）
- 一〇、三五　經濟市況（東京）
- 一〇、四〇　經濟市況（東京）
- 一〇、五九　時報（東京）
- 一一、四〇　ニュース（東京引續き新京）
- 〇、〇一　經濟市況（大連引續き新京）
- 〇、二〇　晝の演藝（レコード）　流行歌　一、松島時雨　音丸　二、おまへ想へば　小梅　三、啼くな鷗よ　東海林太郎　四、涙の踊子　結城道子　五、勝太郎子守唄　勝太郎
- 〇、四〇　建國體操（滿語）
- 一、〇〇　白天演藝（奉天）　市韻大鼓　唱　蓮芬　草船借箭　絃子　唐得祿　四胡　劉鳳池
- 一、二〇　ニュース（滿語）
- 一、三〇　日本講義（奉天）　日本之宗教與滿洲之宗教（八）　五十嵐賢隆
- 一、五〇　下午演奏（大連）
- 二、〇〇　經濟市況（大連）　引續き　日用品値段（滿語）
- 二、五〇　經濟市況（東京）
- 三、〇〇　ニュース（東京）
- 三、三〇　經濟市況（大連引續き新京）
- 二、五〇　ニュース（鮮語）
- 四、三〇　ニュース（鮮語）　引續き　演藝（鮮語）
- 四、五〇　ニュース（英語）
- 五、〇〇　子供の時間（東京）　お話　閏年　鈴木敬信
- 五、二〇　コドモの新聞（大連）
- 五、二五　氣象通報　番組豫告

夜

- 六、〇〇　ニュース（東京）
- 六、二〇　今晩の番組　官廳公示（滿語）
- 六、二五　政府公報（滿語）
- 六、三〇　浪花節　南部坂雪の別れ　宮川松安（東京）
- 七、一〇　獨唱　齋田愛子　ピアノ伴奏　多部三郎（東京）
- 七、三五　謠曲　弱法師　シテ　喜多實　ワキ　福岡周齋（東京）
- 八、〇〇　時事解說　露佛協約問題其の他　芦田均（東京）
- 八、三〇　時報・ニュース（東京）　引續き　ニュース・經濟市況
- 八、四五　氣象通報・番組豫告（滿語）
- 九、〇〇　舊劇　坐樓殺院　水名（奉天）
- 一〇、〇〇　北滿の時間（哈爾濱）　一、講演「鐵鎖と自由」ダヴイドフ　二、レコード　三、ニュース

齋田愛子さんが唄ふ

獨唱七曲

後七時十分東京より　…ピアノ伴奏　多部三郎

一、君が胸に　ビゼシオ作曲　佐伯孝夫譯詞

二人たどる、星も遠く齋かほる、戀の道細き道わが胸今宵を待ちて、わが戀宵を夢み、いつの日よりくも赤く燃えしことぞ、涙なかし過ぎゆく時を忘れ（以上繰返し）わが戀君の胸に生く。

二、涙もて　ジエーコブ・ボンド作曲　佐伯孝夫譯詞

涙もて君に、捧げます生命可弱きをとめごゝろ、微風にいたむ、黒髮を窓に垂れひとすじに待ちあかす、今宵こそ來ませよ、わが窓の灯みつめ

三、をとめの詩　ラスバッハ作曲　牛山充作詞

少女の春こそいみぢき歌なれ心に思ひのあや雲もかゞやきはだへは淸けきいろかにほへり黒髮女神の御榮しめしてはなやぐおもわにやはらぎみちたるげにこそ少女は御神の歌なれ

四、青い月　ローガ作曲

これは英語でうたふ。歌詞大意　夕べ小舍をいでゝ松原ゆけば足音さへも不思議にひゞく夕雲くらきいりえのあなた月はひかり出づ我友ペールムーン君よ誓えや眞の愛を曉の來りて海にしづむまへ、西へ慕ひゆかん入江を越えて矢の如くながもとペールムーン

五、城ケ島の雨　北原白秋作詞　橋本國彥作曲

雨は降る降る城ケ島の磯に利久ねずみの雨が降る、雨は眞珠か夜明けの霧か、それともわたしのしび泣き、船は行く行く通り矢の端を濡れて帆あげた主の船、ゝ船は櫓でやる櫓は歌でやる、歌は船頭さんの心意氣雨は降る降る日はうす曇る船は行く行く帆がかすむ。

六、歌劇「ジオコンダ」盲目の少女の歌　ポンキエリ作曲

ジオコンダの母が娘のジオコンダをラウラに助けられお禮として自分の頸にかけてゐた珠數をラウラに捧げ「これを持つてゐれば生涯災厄に遭ひません」といぶジオコンダの中で最もよく知られた詠唱

七、歌劇「トロヴアトーレ」焔燃えぬ　ヴエルデイ作曲

トロヴアトーレの第二幕、アッツエナは昔その母がルナ伯爵の邸で火刑に處せられる光景を歌ふ悽愴を歌

宮川松安さんの"南部坂雪の別れ"

▽…後六・三〇新京よりの浪花節

宮川松安師は關西親友派の大頭株で今回大日本國防婦人會關西本部より派遣され慰問使として各地の皇軍慰問に活躍して居られます、今晩の讀物は國防婦人の曲をまくらに、義士傳中南部坂雪の別れを放送されます。（寫眞は宮川松安さん）

國防婦人の曲

フシ「勇士は練磨の銃を執り身を切る風の砂を捲き戰線萬里を行くものをわれ等何をか默すべき同じ日出づる國の子よ！をみなは弱しと誰がいふ、國難來る今日の日に立たで安らふ心なし、われ等何をか怖るべき紅の血潮はまごころぞ！立てよ進めよ丈夫よ、われ等銃後の花と咲き、針持つ腕を組合ひて、老若一に心せんあと憂ひなく進まれよ！、お身等の勳を思ふならお身等が屍の山を踏む時は觸じうわれも又、護國の鬼の道一つ、照らす旭もみな一つ歴史は永き三千歳を汚さで守る國民の誓ひも固き襷がけ、婦女の訓を胸に締めいでや護らん同胞よ！

南部坂雪の別れ

『御台樣申上ます、只今大石樣が見へまして御目通りを願ふて居られまする』『ナニ！內藏之助が！』

フシお家盛んの當時には、淺野殿の覺へも淺からず、賞めそやされた甲斐もなく、家斷絶のその後は、掌かへす變り方月の入るてふ山科に、妻子は置いて我れ一人、今日は都の島原や、明日は伏見の墨染とも云ふ花にともなわれ、醉ふて大道にうち倒れ、腕を枕の高いびき、犬侍よ人非人、知行泥棒も何のその、亡き殿樣は如何ばかり、冥途の旅で御嘆き、恩はもとより恥知らぬ、その大石內藏之助、思ひも掛けぬ目通りと、聞く後室の胸の內、張り裂く思ひ押し靜め『佛間の對面も如何なれば間を改めて會ひませう』『かしこまりました』フシ後室は居間改めて大石を待つ、案內に連れて內之助、御後室の御目通り…『相變りなき御尊顔を拜し大慶至極に存じまする』『御許も變りなく芽出度う存じまする皆の者は如何暮し居りまするか』『有難き御說、幸ひにして老母を始め、まめ息災に暮し居りますれば御安意下し置かれまする樣！』

謠曲"弱法師"

後七・三五東京より

シテ　喜多實　ワキ　福岡周齋　地　喜多實　地　福岡周齋

『然るに此の中間に於て、これ何と心を延ばへまし、國家によつて上宮太子、佛法流布改め萬民を救へ、佛法を弘の世となして普く御法を御建立め給ふ、則ち當寺を御建立あつて始めて僧尼の姿を現し、四天王寺と名附け給ふ金堂の御本尊は如意輪の佛像救世觀音とも申すとか、太子の御前生、震旦國の思禪師にてわたらせ給ふ故、出家の佛像に應じつゝ、今日域に至るまで、佛法最初の御本尊と現れ給ふ御威光の眞なるかなや末世相應の御誓、然るに、當寺の佛閣の、御作の品々も赤栴の靈木にて、塔婆の金寳にいるまで。閻浮檀金なるとかや「萬代に澄める龜井の水までも「水上淸西天の、無熱の、池水を承け繼きて、流久しき代々までも五濁の人間を導きて、濟度の舟をも寄するなる、難波の寺の鐘の聲、異浦々に響き來て晉き誓滿潮の、おし照る海山も皆成佛の姿なり、これなる者を如何なる者ぞと思ひて候へば、某が追ひ失ひし子にて候はいかに思の餘りに盲目となりて候、あら不便と衰へて候や、晝は人目も、定かに候へば夜に歸らばやと存じ候、いかに弱某と名宣り高安へ連れて急ぎ參り候へ「げにげに想法師日想觀の時節なれば日想觀の時節なるべし盲目なれば、そなたとばかり、心であなる日に向ひ、東門を拜みは謂はれなや、こゝは西門の石の鳥居よ「あら愚や、天王寺の、西門を出でゝ極樂の、東門に向ふは、僻事かげにげにこゝにも難波の寺の西門を出づる石の鳥居の阿字門に入つて「阿字門を出づる「彌陀の御國も「極樂の東門に向ふ難波の西海「入日の影も、まがふとか……。

學藝

眞紅な太陽（二）

三崎和彦

「私のお友達美子さんて云ふの。こちらW大の方よ知つて居るでせうあんた。」

「えゝ。」

シマ馬は紹介するやうに後の女をふり返えつた。目の切れの長い可愛らしい小娘のやうな女である。

これが美子であり、初めて慎吾が彼女を認識した時であつた。

「一諸に映畫見に行かないどんなのだか。」

新しい時代をピチ〱全身に反映させて居るシマ馬は敏捷で朗らかだつた。

「百白いかな。」

「いゝじやないの。行つて見ませうよ。」

慎吾はシマ馬よりもむしろ美子の柔しい目なざしに興味を感じて明るい通りへと歩き出した。

「そちらの方もやはり東京ですか。」

「いゝえ伊東ですの。」

低聲ながらもはつきりした澄んだ聲である。

「美さ子んはね、川端の松田屋旅館の方よ東京で女學校時代のお友達むわ。」

とシマ馬が附け加へた。そしてそして健康色に彩られた豐饒な肉體を時々慎吾に無遠慮にぶつつけながら歩いた。美子はうき加減に一番端を歩てい居た。

廣場には映畫を見るべくと云ふよりも、この機會を利用すべく澤山の男女が集つて居た。三人がついた時丁度漫畫ベッテーブープが急造の幕に映されて居た。續いてユースP、O、Lの只野凡兒等があつたが、慎吾は伊東の常設館で見るよりこの方がいゝと思つた。皆んなで一度見に行つたが數年前の時代劇を田舍辯士にしやべられたんじや實際外で涼んだ方が賢明だと思つた程である。三人が別れたのは十時過ぎだつた。

それから毎日のやうに水着姿の美子をシマ馬のビーチパラソルの中に發見するやうになつた、若鮎のやうな美子の出現はグループ全體をより以上に明るく活潑にした。シマ馬やそのグループで未だ女學生のP坊やN子達は時々炊事の手傳ひにきて居たが美子もシマ馬達につれられて遊びにくるやうになつた。

そんな時、きまつて傍について居るのが田邊だつた。溫泉プールに行くときも、ボートに乗る時も田邊は美子から離れなかつた。その癖田邊は泳ぎが下手で、勿論櫓の上からの飛入みなと出來やう筈がなかつた。皆んなで新井の濱にさゞえ取りに行つた時など慎吾や美子が沖の方に泳いで行つても、岩の上に腰かけて殘念さうに眺めて居るより外はない彼だつたのである。

波が相當に強い或る日、シマ馬と美子とN子を乗せたボートが櫓から二〇〇米ばかりの沖合でひつくり返つた時、泳いで行つて助けたのは慎吾とSIだつた。その時美子はN子と二人で泳げないシマ馬を顚覆したボートをつかまらして困惑して居た。シマ馬はそれ以來ボートに乗らなくなつた。

美子にさそはれて慎吾は二三回遠泳に出たが、騒々しいハマを遙かに離れて、透明な水を切つて泳ぐのはほんとに愉快だつた、美子は人魚の樣に泳ぎながら慎吾に話しかけた。そんな時、美子は陸に皆んなで居る時より、明朗で雄辯だつた。

海ばかりにも厭だので、慎吾がT口と二人で伊東から一里余り離れた一碧湖から川奈ゴルフ場に散歩に行つた留守にシマ馬や田邊達は美子の家に遊びに行つたりした。

戀敵として慎吾は田邊にとつて事實大きな存在だつた。田邊はあの當座盲目的にと云つてい〻程美子に熱中して居たのである。

「あのね田邊さんが綠川さんーシマ馬の本名ーと三人で修善寺に遊びに行かうとおつしやるのよ。私困つちやたわ。」

大川橋の上で偶然二人きりで會つた時、めづらしく薄化粧した美子はうるんだ瞳みを訴えるやうに慎吾に向けて言つた。

「美ちやんそれで行かないつもり。」

「之ゝ。」

「あいつ金持だから、一諸につれて行つてもらへばいゝのに。」

美子が田邊に對して少しも誠意がなくむしろ彼女の琴線のやうな心に芽萌えた戀心を意識し慎吾は楔つたい氣持であつた。

「だつて……。私何だか厭だわ。」

處女心の遣瀨なさに美子はもだえた。

晴れ渡つた空には一ぱい銀の星が輝いて居た。

「而し田邊は美ちやんが大好だと、僕に云つてたよ。」

「いやよ、そんな事言つちや。」

美子は欄干によりかゝつたまゝたもとを摑んで強くいや〱をした。女の香料が慎吾の鼻に甘く匂ひ、薄い浴衣ごしに烈しい乙女の情熱を感じ慎吾は樂しいときめきをおぼえたのである。

「どうしていやなの。」

「でも厭だから仕方ないわ」

「田邊と結婚でもすると美ちんは確かに幸福になると思ふがなあ。」

「知らない！」

「いやなの。」

「知らないわ、ひどいわ。」一

美子の軟かい肩ははげしく顫へて居た。

「本當は好きなんだらう」

「意地惡る。」

「きつとそうだね。」

「知らない。」

民族協和についての私見　休載

官場現形記（つかさのありのまゝ）

清　李寶嘉作

日本　山泰裕譯

來る三月三日より連載豫定

これは、一九〇三年（清の光緒二十九年）に世に出た當時の支那官僚社會の現實を活寫した有名な小說のはじめての日本譯である。封建支那の背面と、それが大衆の生活に及ぼした影響、更に新興商業勢力の擡頭等を織り込んだ、興味深い物語の展開は支那社會史研究のためにも多大の價値存する所、敢へて一讀を勸める所以である。

爆擊機

ジャーナリズム精神の缺如

近時、ジャーナリズム精神の缺如については、おどろくべきものがある。「おどろく〱」といふ平假名にどんな字をあてていいか迷ふ始末だ。むしろ、勉強が足りない社會情勢の推移についての報道者たるべきものが己れ自身の認識不足を暴露してゐるさまざまの醜態は全くジャーナリズムの世界に「精神作興」運動をでも起したいくらゐだ。

齋藤綠雨の辛ラッな皮肉だつたか、「箸は二本で鉛筆は一本」といふ文句は、ペンマン諸君の古來からぬ生活難を同情してゐるが、それを覺悟でペンなり鉛筆なりを握つて貰ひたいよ。（東海小人・寄）

部屋

和田郁夫

三階の通りに面した私の部屋はどういふものかスチームがきかない。夜が更けて來ると、一面に白く氷の張つた窓を透して外の寒氣がしん〱と部屋の中に浸蝕して來る。十二時を過ぎないと、めつたに部屋に歸へらない私は、一時、二時下りの外の寒氣にいゝ加減震へ上りながら部屋の中に飛び込むのであるが、何時ものことながら部屋には寐床の中にもぐり込む以外に身體を溫める術がなくて、いま〱しく舌打ちをしなければならないのである。あたふたと氣忙しく寐卷に着換へ、便所に行かうと廊下に出ると、何んと廊下は部屋の中の溫度に較べてほんのりと溫いのである。何處で、どう間違ふのか、私は一人前の暖房代を支拂ひながら專ら人の往來する廊下を溫めてゐるのだ。

一昨年、滿洲に來てから三度目の冬を今の部屋で迎へた私は、日毎に增す寒氣にひどく恐怖しながら、一體このアパートは何時になつたらスチームを通してくれるのであらうかと、毎夜部屋の隅に冷く橫斷してゐる鐵管を觸りながら思案にくれたものである、そして何時か管理人に逢つたら詰問してやらうと意氣込んでゐたのであるが、夜晩く、寐る以外に殆んど部屋に居つくことのない私には、その機會に接することがなく、さうかうする裡に月末がやつて來て廻つて來た部屋代の請求書に書き加へられた暖房代何圓何にがしの文字を見るに及んで始めて知り得ざる事實を知つて一驚したのである。翌朝、管理人に向つて聲高くその不當を鳴す私に答へて「あの部屋は昔から寒いんですヨ」といふ、まるで入つてゐる者に責任があるやうな管理人の辯解があつて、これには這の私も二の句が次げずに引き込まねばならなかつたのである、それればかりか、管理人はぷん〱しながら社へ出やうとする私の顏を見ると「他の部屋が空いたら交換してあげませう」と言つて皮肉なお世辭笑ひをしてみせたものである。

以來、いま〱しい思ひをしながら、どうやら一冬越すうちに、成程宵のうちはスチームも通つてゐることを知つたが、鐵管だけが熱つかつたり、部屋の中に在りながら廊下を溫めたりするやうなスチームでは、何時まで經つても何んのお蔭もありさうに思へないのである。考へて見れば部屋らしくないからと云ふ理由で、向ふ側の部屋からこの部屋に移轉したのが間違ひであつた。

K君と私とがちよつと四ヶ月ばかり一緒に暮した向ひの部屋には、今、年輩ではあるが何處かに共稼ぎをしてゐるらしい夫婦ものが入つてゐて廊下を往來する時折に私の眼に觸れる部屋の中には、何時の間にか大道具、小道具がきちんと整へられ私達が部屋らしくないと言つて嘆いた、むさくるしい氣配は毛頭見受けられないのである。もと〱向ひの部屋は、部屋でなく廣い廊下であつたのを、一方の壁を利用して他の三方から壁を造り、窓をつけて部屋としたものらしく、天井の眞中に怪しげな明りとりの窓があつたりするのであるが、私達が住んでゐた時分には、この明りとりの窓からはお天氣のいゝ日には朝のうちだけ太陽が射しこんで來て、日影の具合で今何時頃であらうかと寐床の中から日時計がはりに利用したこともあつた。然し、一朝雨が降ると、この窓からは遠慮なく雨が漏つて來て、少し本降りになると天井のあちらこちらからも盛んに漏つたし、布團を濡すやら疊を濡らすやら、ひどい時には床に水たまりが出來たりして、私達は天井を睨みながら廣くもない部屋の中を右往左往したものである。あげくの果にはどうにも仕樣がなくて、布團の上に疊を被せて勤王の志士もどきの憂欝な思ひがしながら眠つたこともあつた、また、眠つてゐる間に雨が降つて朝起きて布團の濡れてゐるのに失策つたかと驚いたこともあつたのであるが、かうして見てゐると、冬だからであらうか、這の向ひの部屋にもそんな樣子はなささうだし、それに四面を壁と廊下にとり圍まれた部屋だけに、直接外氣に當る箇處はなし、明々と電氣が點いてゐたりすると、如何にも暖かさうであり、これを見るにつけても部屋らしい積りで入つた私の部屋こそ、とんだくわせものであつたわいと後悔されてならないのである。

月末が迫つたから、今月も亦幾度目かの暖房代を、いま〱しいと思ひながら拂はねばならないのであるが、この調子では他に交換するやうないゝ部屋が空きさうにもなし、それに今月からは前の管理人が居なくなつて新しい管理人が采配に來たし、隨つて昔の口約束など到底實現する可能性はなし、とすると、比較的雨量の多い春も近くなつて來た今、私も私のこだはりに何時迄もかゝわつてゐる譯にも行くまいと思はれ、こゝは一つ氣を入れ換へて向ひの部屋をうんと見返してやらなければなるまいと思つてゐるのである。

文藝座談會寫眞代未納

先日の本社學藝部主催文藝座談會寫眞は既に發送を終りましたが、代金未納の方が十數名あります整理の都合上至急郵券（卅三錢）代用御拂込み願ひます

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△旅行滿洲（三月號）早春賦のグラフ特輯上出來。伊藤順三「書家は滿洲に何を期待するか」石井漠「三等、熱河丸」大内隆雄「印象の天津、北平」諸家の滿洲の花、春についてのハガキ回答、カラー・セクション、ニュース、時間表等、今月から月刊とする由、良心的な編輯で豐かな實益ある内容讃めていい（大連市伊勢町、ジャパン・ツーリスト・ビューロー大連支部十五錢）

銘酒鑑

釀造元　滿洲酒造合資會社
大連市越後町　電話二・三二一三番

釀造元　神田商店
旅順市乃木町　電話三二三番

釀造元　西郷屋
大連市仲町　電話四九〇九番

釀造元　森川商店
本店大連市伏見町　支店奉天・新京・哈爾濱・錦州

喘息　ツシアスト

最新治療劑　氣管枝喘息

京都帝國大學教授　醫學博士　辻寛治氏創製

本劑は

肺組織の喘息毒物使癒作用を増進する甲狀腺劑

肺毛細血管の收縮及滲出抑制の理想的藥劑「アドレナリン」及「エフエドリン」「腦下垂體後葉ホルモン」

即靜脈の痙攣を緩解する藥物中最も强力なる「パパベリン」

此等三種藥劑の協同作用に基きて

より一層顯著なる効果を發揮し而も何等副作用なく完全に其目的を達し得る

「理想的最優秀喘息治療劑」なり

御申越次第贈呈

辻博士著「喘息の治療方針」

大阪市東區道修町

株式會社　藤澤友吉商店

支店＝東京、京城、大連

月刊雜誌　ブック

高級文具　和洋紙　製圖器具　學用品　事務用品　タイプ紙

メイトワン、タルト 各種萬年筆 特約販賣店

新京吉野町二丁目　ミツワ屋書店　電話…　機入…組合加盟店

新古玉突台　在庫品豐富

玉突台各種　附屬品一式　直輸入販賣

東京　又　仲屋玉突台製作所
新京梅ヶ枝町三丁目三〇　電話三一一九五〇番

鐵、鋼　機械工具　電氣冷藏庫

新京東二條通七八
合名會社　原田組　出張所
電話(3)三七五七番

地球印　名刺、ハガキ、特約台紙
滿洲總代理店

活字鑄造販賣　紙型鉛版製造

高級美術印刷

花田印刷所
大連市監部通一九　電話二三三五番・二一六番

滿洲國輸出入稅率表　滿洲國輸出入申告書　其他稅關諸用紙

聯盟　日本麻雀　滿洲本部

新京ダイヤ街（天平西入）　電話(3)三七二二番

割烹　天平天店

ダイヤ街（永樂町）

電話(3)三七一一番　三九七一番　六七一一番　サンザンクーイ

本店　大連浪速町　支店　鞍山北四條町

和食　洋食　康德天平食堂
康德會館地階　入口支配正面より　電話二一七四一番　二一七六二番
夜間九時迄營業

海陸運送　倉庫保管　荷造引越

西　西山運送店
新京三笠町二丁目
電(3)三四四六、六二二四番

授數個人ダンス交社

廣汎なるフロアー經濟的にして速成的なる理想的ダブルレッスンによる教授方法は他の追從を許さず
名教授陣に全滿一
時間正午より十一時迄

新京唯一公認舞踏教授所
アオキ・ダンス・アカデミー
新京日本橋通　新京百貨店二階

前判事
辯護士　正七位勳六等　引地寅治郎
新京朝日通五十九番地　電話(2)五九五〇番

本店　東京市日本橋區室町二丁目一番地
資本金　一億圓（全額拂込濟）

三井物産株式會社　新京出張所

新京室町四丁目四番地

電話(3)　三三六〇　所長、所長代理
三三九八　雜貨
三三八四　穀肥
三三八八　穀肥
二七六三　三井倉庫

(3)　六六〇七　機械
二〇一二　保險、庶務
三三九八　電報保險、雜貨
二四四四　保險（滿人用）
二〇六三　勘定、出納

取扱品目　砂糖、麥粉、外米、麻袋、セメント、安平、織物、陶器、紙、燐寸、石鹼、茶、諸罐詰其他食料日用品雜貨類、石油、乾電池、自轉車、鐵道、橋梁用品一切、電氣機械機具類、蓄音機、ストーブ、電線、金物、木材、化學肥料、工業藥品、穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕、豆油

保險代理業（火災、海上、運送、自動車、傷害、各種保險）

風邪も引かず一家揃って丈夫です

いくら着ても、マスクを掛けても身体が弱いと直ぐ風邪を引くので困りますが、宅では揃って風邪も引かずに皆丈夫で樂しく暮して居りますのは滋養強壯劑の養命酒を飲んで居る爲、血行が良くなり、身体の芯からポカく溫かく食事も美味しく進み、益々元氣で酷い寒さも身に應へぬ迄も丈夫な身体になった御蔭です

風邪がコヂレて　非常に苦み漸やく快方に

群馬縣　田川國次

私は最初風邪を引き、それを無理して居りましたので、コヂレて足腰が非常に冷え頭が重く夜分もろくく眠れず、それが爲食物は何を食べても味がなく、益々憂鬱になり今日より明日と云ふ樣に次第に身體が衰弱しますので、大變に心配して種々手當を致しましたが捗々しくもなく困って居りました處、フト紙上で養命酒を知り試しに買求め愛飲して居りますと、何時とはなしに、あれ程冷えた足腰がポカく溫まり、夜分も眠れる樣になり、それにつれて食慾が進み出し、幾分元氣が出ましたので其の時の嬉しさは全く暗に光明の輝きたる思ひで御座いました。是は確かに良い滋養劑を見附たと喜び續けて愛飲しました處、益々身體の工合がよく今迄蒼白の顏色に健康色が現れ出し、夜分もグッスリ眠れる樣になって愈々本の健康體に恢復出來ると、確信致しました、そこで看護して呉れた母上にも養命酒を奬めた處、疲れた身體が非常に元氣が出ました、未だ病後であります故引續き愛飲して居ります（十年九月六日受付寫眞は御本人）

小瓶進呈

貴重なる深山銘酒にして芳香美味で迚もうまくて飲みよい事を紹介する爲め、養命酒試飲用小瓶一本を無代で送呈しますから東京麹谷區上通四丁目番地養命酒本舖出張所へ宛てハガキを御出しあれ。

滋養強壯劑として

◆虚弱體質の人
◆胃腸衰弱の人
◆神經衰弱の人
◆强腦强精の目的
◆不眠・息切れの人
◆呼吸器羸弱の人
◆疲勞倦怠の人
◆貧血冷込みの人
◆根氣薄弱の人
◆産前産後の婦人
◆病後恢復期等々

信州伊那の谷名産
製法日米專賣特許

鹽澤家傳　養命酒

●全國有名の藥店、百貨店、食料品店にあり。

・御注意・
ニセモノあり專賣特許鹽澤家養命酒の文字に特に御注目の上お求め下さい。

信州上伊那郡南向村大草
釀造發賣元　養命酒本舖天龍館
東京麹谷區上通四丁目　番地
出張所　養命酒本舖出張所
電話青山五三九八番　振替東京六八八五五番

國都の郊外近く歡樂境の出現

寶塚溫泉式

珍らしい炭酸鑛泉の利用　新京實業界乘出す

新京とつひ目と鼻の先の下九台に寶塚溫泉式の一大歡樂境を現出し國都市民の行樂にはもちろん各地からの遊客をも誘致しやうといふ計畫―下九台縣公署では去る十二月公署内の空地に井戸を掘つたところ、中から炭酸水樣の冷水がどんく湧き出たので、これを滿洲國立衞生技術廠に鑑定を依賴したところ分析試驗の結果は正しく炭酸鑛泉として認むべきもので、內服しても又

浴用に供しても諸病に効能あることが分明した、同公署では縣の發展策について種々考慮中の矢先とて大喜びでこの際同鑛泉を利用して國都に近く一大歡樂境を實現せしめたい意嚮で、これを知つた新京財界の各有力者間では早くも「九台溫泉株式會社」の設立計畫が進められてゐる、右計畫によると資本金五十萬圓で、下九台都市計畫による

公園の隣接地十五萬坪を坪十錢で拂下を受けこゝに高級溫泉ホテル、大衆溫泉ホテル、ほかに共同浴室や家族風呂、一般食堂などを設けると共に娛樂場として玉突、碁將棋、麻雀室室內遊戲場はもちろん更に一般娛樂施設としてテニスコート、野球場、スケート場、スキー場、プールその他、それに日滿の料亭なども設け名實ともに一大歡樂境たらしめやうといふので

現在發起人の顔觸れとしては佐藤精一、彼末德雄、石黑仙治郎、前田伊織、赤羽一二、田島義久の諸氏ら關係し、既に株の割當も出來てゐるもやうで、來る解氷期を待つて第一期工事に着手し今夏七、八月の候には是非とも開場したい方針の下に着々準備が進められてゐる、縣公署當局が縣の繁榮策といふので大乘り氣で

廣大なる土地の拂下はもちろん各種の便宜をはかることになつてゐるのでその實現性は有望視されてゐる

國都の三月十日　軍國色の坩堝

昨日地方事務所で行事決る

來る三月十日の第三十一回陸軍記念日は時あたかも非常時第一線にある同胞は三十一年前の日露戰當時を回顧して更に一層の緊張をなすと共に國民として帝國陸軍に感謝の意を表するため各地とも種々の行事を計畫してゐるが新京報公會では二十八日午後二時から新京地方事務所々長室に於てこれが打合せ會を催した

出席者關東軍西川少佐、柴野少佐、警備司令部北野大尉少佐、高等配屬將校高橋庶務係長、地方事務所武田所長、稻葉庶務係長、小野寺主任、加藤係員、中野領事、五十嵐鄕軍聯合會長、岩坂同副長小松聯合町內會長、稻川驛長、新京神社植村神官、新京署、居留民會、放送局各代表者等にて武田所長の挨拶あり稻葉庶務係長より行事案を提示し種々協議の結果大體次の如く決定した

即ち當日は各戶漏れなく國旗を掲揚し官民代表者は午前十時新京神社に於て奉告祭を執行、在鄕軍人中學、商業、青年學校、少年團等無慮二千名は午前十一時神社前中央通に於て勇壯なる閱兵分列を行ひ正午からは記念公會堂に於て山口警備司令官と中野總領事代理、武田事務所長主催にて記念祝賀會を催し席上滿鐵ブラスバンドの指導にて國歌を奉唱軍歌を齊唱し張滿洲國國務總理の發聲にて大日本帝國陸軍萬歲を唱和して閉會午後六時から報公會主催にて公會堂に於て陸軍秘藏の映畫を一般に公開し映畫の合間に日露戰に參加した實戰談（依田四郞少將の豫定）非戰鬪員（鎌田彌助氏豫定）をなし大いに當時の皇軍の奮鬪を偲ぶ筈である

此の外當日は皇軍に感謝の意を表するため衞戍病院に傷病兵を慰問し長春座、新京キネマを開放して軍人のため映畫會を催し永沼挺身隊記念碑に花輪を捧呈、南滿線最北端の地に記念假標識を設置一般に對し陸軍記念日に因めるラヂオ放送等を行ひ當日は全市陸軍氣分一色に塗りつぶされる筈である

◇…陸軍記念日打合せ會議

"驅落ち"若妻

情夫共連れ戻さる

大阪の愛の隱れ家から

風呂屋の番台で見染めた湯客と戀に落ち手に〳〵手を取つて逃避行としやれ込んだ城內西五馬路平和溫泉經營某氏の若妻高橋まさ子（二二）同情夫大馬路某印刷所職工八色正雄（二四）兩名は本夫某から領警へ取押へ手配を願出た同署では各地に手配の結果二人が大阪で愛の巢を營んでゐるを探知したので領事館檢事局では情夫八色を誘拐罪、高橋まさ子は竊盜罪で拘引狀を發し二人を取押へ身柄を二十八日押送して來た、同局では下田檢察事務取扱が取調中である

身重の若妻家出

二十八日午前五時ごろ新京驛前廣場此寒空に薄着のまゝ震へてゐた身重の若い女性を驛前派出所巡査が發見不審に思ひ派出所に同行事情を尋ねると原籍岡山縣淺口郡笠田町五十八番地原田哲子（二六）さん〝假名〟は昭和七年春奉天江島町二丁目五十二番地某會社勤務原田愿一＝假名＝のもとに嫁いで愛の巢を營んでゐたが愿一は早くも倦怠を覺へ每晚飲酒に耽けり一向家を顧みることなく特に最近哲子さんが姙娠してから男の態度は女につらく當るやうになつたので臨月も近づき精神的苦痛に耐へ切れず二十八日ふら〳〵と主人の出勤中無斷家出して來たが新京には寄るべなく金は僅かになつて思案にくれてゐた、係官は彼女の非を論し午前七時發列車で奉天へ歸宅させた

軍事輸送打合せ　奧村中佐來滿

【大連國通】陸軍運輸部輸送課長奧村牛二郎中佐は關東軍との軍事輸送打合せのため廿八日入港の吉林丸で來連した二、三日滯連の上赴京、朝鮮經由歸國の豫定である

建國記念日を期し軍用犬の訓練公開

民政部前と東公園內で

滿洲軍用犬協會新京支部では來る三月一日の滿洲建國記念日を期し軍用犬移動訓練を實施し市民の參觀を求め犬の軍用價値を紹介する事となつた場所は同日午後一時より二時までが民政部前空地、同三時から四時までは新京百貨店前の東公園內で、この訓練參加犬は軍犬協會新京支部の祕藏種犬ならびに支部會員飼養犬で新京支部訓練所卒業犬と目下講習中の軍用犬であり、防護衣を着した假想敵を設けこれによつての訓練その他が行はれる（寫眞は訓練中の軍犬と假想敵）

警備力統制に伴ふ豫算所管變更

滿洲國警備力の統制は來る三月一日から實施されるが國務院では二十六日附訓令をもつて民政部所管の縣旗警察隊及蒙政部所管の游動警察隊並同旗自衞團の豫算を軍政部所管に變更した、更に主計處では總豫算編成當時警備力統制を豫想し從來縣旗警察隊費は地方費支辯の處康德三年度より國の豫算に計上した、なほ三月一日の警備力統制に當りては若干の統制準備に要する臨時費を準備金として支出するほか之が經費を支出しない事になつて居り軍政部に移管せらるる豫算は左の通りである

（民政部所管）縣警察隊費　二、七一五一、二四圓

（蒙政部所管）臨時警備費　三一四、二七七圓

建國記念の基督教講演會

＝一日夜中央通教會で＝

新京ＹＭＣＡでは來る三月一日午後七時から中央通日本基督教會堂で建國記念基督教大講演會を開催するはずで、講演者並に演題は左の如くで多數一般の來聽を希望してゐる

司會者　田村初代志

悟（組合）　山內保

一基督者の願ひ（日基）　衣笠賢次

基督教と滿洲國の理想（メソジスト）　乾祐二

宗教文化史上より觀たる滿洲建國（日基）　沖野喜資

新傳道形態としての滿洲建國　法制局參事官　武藤富男

滿洲建國と在滿洲青年の覺悟

シヤリアピン一日大連へ

【上海廿八日發國通】聲樂王シヤリアピン氏一行は當地に於る獨唱會も盛況裡に終了したので來る三月一日出帆の胃島丸で大連に向け出發することとなつた

新京体育聯盟

スケジユール總決り

新京體育聯盟本年度のスケジユールのうち劍道部、柔道部陸競部軟式庭球部はそれ〴〵發表されたが其他の各部も廿八日一齊に發表された、これ等を綜合して見るに本年度の新京體育界は未曾有の躍進を示し明朗國都を如實に物語つてゐる

△弓道部

▲四月十九日奉天大會（全滿同好者招待）▲四月初旬全新京各團體リーグ戰▲同三十日招魂祭奉納射會▲五月十五日新京神社奉納射會▲同二十四日野外遠的▲下旬奉天及大連に於ける春季大會に遠征▲六月上旬鐵嶺及四平街に於ける春季大會に遠征▲廿八日春季北部聯盟大會（新京に於て開催、參加個所鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、范家屯、新京、吉林、哈爾濱の各團體）▲七月開原、公主嶺、范家屯に遠征▲中旬全新京團體リーグ戰、土用稽古▲八月上旬千射會▲中旬吉林及哈爾濱に遠征▲九月十五日新京神社奉納射會▲十六日野外遠射▲廿日秋季大會（全滿同好者招待）▲下旬奉天及撫順の秋季大會に遠征▲十月上旬團體選手權大會及個人選手權大會に大連遠征▲十一日秋季北部聯盟大會▲十一月上旬滿鐵段級試驗施行▲上旬五百射會▲十五日納會▲十二月射會▲一月二日初上旬五百射會▲二月下旬百射會、寒稽古▲三月十五日發會式（全新京、吉林、范家屯公主嶺、招待）▲中旬五百射會を兼ね練習

△硬式野球部

▲五月初旬大連實業對新京野球倶樂部（新京大會）▲五月下旬全新京リーグ戰（兼都市對抗第一次豫選會）▲六月初旬北滿第二次豫選會▲六月下旬州外第三次決勝戰▲九月中旬新京日滿對抗定期戰▲九月中旬全滿野球大會參加尙此外外來チーム來京の豫定

△軟式野球部

▲六月中旬新京滿鐵春秋各個所對抗軟式大會▲七月中旬全新京各官廳會社對抗試合參加▲七月下旬全滿鐵都市對抗出場新京豫選▲八月中旬全滿鐵都市對抗軟式野球大會出場▲九月上旬新京滿鐵秋季各個所對抗

△硬式庭球部

▲五月三日コート開き（紅白試合）▲五月十七日對中銀對抗試合▲六月七日全奉天來京▲七月五日ハルビン遠征（日人、外人、各クラブと對戰）▲八月下旬全新京選手權大會▲九月下旬全州內外對抗戰▲九月中旬全滿選手權大會

△水泳部

▲六月二十五日水泳プール開き▲七月二日新京選手權大會▲七月中旬州內外都市對抗競技大會に出場▲七月下旬州內外對抗競技大會出場▲八月二日全新京水泳大會▲八月上旬四鐵公聯合軍全新京軍對抗豫選▲八月中旬奉天軍（或は撫順軍）對全新京軍候定▲八月十三日新京市長記錄會▲八月三十日全滿選手權大會出場▲八月三十一日水泳プール納會

△バレーボール部

▲五月十七日オール四平街對抗戰▲六月七日滿鐵各個……

△蹴球部

▲四月二十六日對中央銀行チーム（中銀グランド）▲四月二十九日對實業部チーム（實業グランド）▲五月十日▲六月五日對（中學チーム）中學グランド▲六月七日對（商業チーム商業グランド）

……所對抗試合▲七月二十六日滿洲國對附屬地對抗試合▲八月廿三日鐵道對地方試合▲九月六日オール四平街對抗試合（遠征）▲九月二十三日新京選手權大會

△相撲部

▲七月二十日暑中稽古開始▲八月二日滿鐵新京支部大會▲八月十六日全新京個人優勝相撲大會▲八月三十一日全滿都市對抗相撲大會出場▲九月一日全滿選手權大會參加▲九月十四日新京神社祭典奉納相撲大會

△卓球部

▲十一月下旬新京滿鐵各個所對抗大會▲十二月中旬滿鐵個人試合新京滿鐵チーム豫選▲二月上旬新京滿鐵色別對抗試合（運動會色別による）▲四月上旬日本學生卓球聯盟對全新京卓球大會

△乘馬部

▲五月上旬春季遠乘會▲六月中旬夏季遠乘會▲七月映畫會講演會▲九月上旬秋季遠乘會全滿馬術大會選手派遣▲十月映畫會講演會

△スケート部

▲十二月一日リンク開き▲十二月四日―六日間初心者講習會▲十二月十三日ホッケー小會▲十二月二十日全滿選手權大會各部出場豫選▲一月上旬全滿Ｂ組選手權大會（奉天）▲一月中旬全滿Ａ組選手權大會（奉天）▲一月中旬戶外デースケート大會▲一月二十四日全新京フイギユアー大會▲一月三十一日全新ホッケー大會▲二月上旬第三回全滿都市對抗氷上競技會▲二月中旬新京各小學校聯合スケート大會▲二月二十八日スケート納會

建國記念　御下賜恤金交附

來る建國記念の祭典に際し畏くも皇帝に於かせられては本市救濟院、南關合民收容所、仁慈堂、育嬰堂の收容者に對し貧苦殘老孤兒等を撫恤する御思召を以て特に恤金御下賜の御沙汰ある旨民政部訓令を以て通達あり、左の要領により之が恤金を交附することゝなつた

記

一、三月一日建國記念日を期し實施すること

一、本恤金は收容者に對し現品又は適當なる方法を以て支給すること

一、本恤金に當り聖旨の普及徹底を圖ること

これがため各收容所の主辦員をして各訓示をなさしむるはずである

題未定　滿鐵參事　上村哲彌

表彰女給さん

新京カフエー組合の女給表彰式は四月中旬頃行ふ豫定で目下被表彰候補者の調査中であるが市內サロン富士女給佐田クラさん（三十）カフエ精養軒女給田中ユキコさん（二十二）の兩名は模範女給として臨時に表彰することゝなり二十八日午後五時からカフエ組合事務所に於て前畑會長から兩女給に對し表彰狀に添へて見事な置時計一個づつを授與した因に佐田クラさんは昭和九年一月から、田中ユキコさんは昭和八年七月から勤續其の間女給としての本分を盡し近く故鄕に錦を飾る筈である

スターリンの重傷說

在上海當局否認

【上海廿八日發國通】ソヴイエツトロシアの獨裁官スターリン氏が重傷したとの說が當地各方面に有力に傳へられてゐるが當地ソ聯關係筋では極力之を否定し噂の原因はスエーデン駐在ソ聯大使コロンタイ女史の依賴でオリーブ・クロナ博士がモスクワに急行した事に端を發するものであると述べてゐる

遊興土產泥棒

原籍奈良縣吉野郡川上村字武木三十七番地前住所大連鑑坂町山口ビル堀谷覺一郞（三〇）は十二月末來京北滿旅館に投宿してゐたが去る二十日安達街料理屋東京閣に登樓しかへりに床の間に飾つてあつた骨董品時價五十圓の品物を失敬し東四條通十全堂に二十圓で賣却したが二十八日午前十時ごろ新京署成松刑事が骨董屋を臨檢中臟品を發見直ちに犯人逮捕取調べたが堀谷は京都で傷害恐喝前科二犯の强か者であつた

江崎一美君入營

元關東軍副官部に勤務中であつた江崎一美君は二十九日午前九時新京驛發公主嶺部隊に入營するため二十八日挨拶のため本社を來訪した

第一回市制

四月一日實施

滿洲國地方自治行政確立の第一楷梯たる市制の實施は先づ奉天、吉林、チチハルを第一回に行ふ事となり、民政司を中心に關係當局に於て着々準備進捗中であるが、既に官制始め所要法規施行令案も作成され審議決定と共に公布の運びに至るので多分市制實施期は四月一日となる模樣である

駐奉ソ聯總領事　昨日引揚げ

【奉天國通】過般閉鎖せる駐奉ソ聯總領事館の引揚げ準備も完了したのでシエンシエフ總領事は夫人並に館員一同と共に廿八日午後一時五十二分發〝あじあ〟でハルビン經由歸國の途についたが驛頭には在奉各國領事其他多數の見送りがあつた

新任經理係長　來月上旬着任

廿五日附　鞍山

地方事務所經理係長から新京地方事務所經理係長に榮轉の宮木傳吉氏は三月四、五日頃着任の豫定、なほ獸疫研究所庶務係長に轉任した荻原準氏は目下內地饋省中につき赴任は少々遲れる模樣である

平井出司長　着任挨拶に來社

滿洲國交通部總務司長兼郵務司長平井出貞三氏は二十八日着任挨拶に本社へ來訪した

探偵小說　**殺人技師**（續上映）　森下雨村　夢場紫水畫

三四

寫眞の顏（六）

丁度そこへ裏口から、監理人のおかみさんらしい五十五六の女があわたゞしく入つてきた。

「お前さん、今、菱原さんが來たでせう？」

「菱原さん？　いゝや、見えはしないよ。」

「だつて、私、今そこの坂の途中で會ひましたよ。いつも須磨子さんを送つてきた、あの菱原さんに違ひないので、聲をかけようとしたが、向ふであはてゝ顏を外向けて下りていつたので、そのまゝになつたけれど――。」

「菱原さんが？をかしいな。それは――。」

「おい／＼、小父さん。そんなことより、二階の方を何とかしておくれよ。氣味が惡くて寢られやしないやな。」

「あれ！」

ふいにおかみさんが顏色を變へた。

「お前さん、あれ何の音――？」

「へえ？」

「それ、あの音さ？」

「叱！」

三人が思はず息を吸込んだ。

確かに上の方から、物を蹴るやうな音、戸板をたゝくやうな響、それに混つて聽きならぬめき聲が聞えて來る。

「あれ！」

顛狂な聲と一緒に、いきなりおかみさんが亭主に縋りついた。

そこへ清水檢事が、靜かに電話室の扉を開いて出てきた。顏色こそ眞蒼だつたが、その態度はすつかり平常の冷靜さを見せてゐた。

「どうしたのだね、おかみさん」

「二階のあの部屋から、何だか變な音が聞えるのです――それ、殺された須磨子さんの部屋から」

青年が代つて答へた。

「それに、これが今、坂の途中で菱原さんに會つたと申しますが、――何か間違ひがあつたんでは。――」

みなまで聞かずに、清水檢事は正面の階段を驅け上つた。後から三人がこはいものみたさの氣持ちでこは／＼とつゞいた。

二十四號室の扉は、半開きになつてゐた。檢事は素早く部屋の中に飛び込んだ。

「あゝ、その洋服簞笥です。その中から聞こえて來るのです。」

青年がさういつて簞笥の方を指すより早く、清水檢事は、素早く鍵を廻して扉を開いた。と、その途端、びつくり箱の人形のやうに黑澤刑事が轉がり出た。

「おう！　黑澤君ぢやいか！」

「彼奴はどうしましたか？　あいつは？」

「あいつ？」

「菱原良治です。確かに彼奴です。あいつが私をこの中へ閉ち籠めて行つたのです。」

「あゝ、菱原さんなら――」

部屋の入口からおかみさんが恐々聲をかけた。

「先刻、坂の途中で會ひました。ひどく慌てた樣子で、電車通りへ走つておいでになりましたわ」

「畜生！」

さう叫ぶも一緒、黑澤刑事は疾風のやうに部屋を飛び出した。

しかし、もう既に遲かつた。

アパートを飛び出した曲者――それが菱原良治だつたか否かは別として――が、何時までもその邊に愚圖々々してゐる筈がない。

調べてみると、このアパートには正面の玄關の外に、今一つ裏口があつて、そこから裏梯子を傳つて眞直ぐに二階へ行けるやうになつてゐた。刑事達がこの裏の入口に氣がつかなかつたのは、何んといつても大きな失策に違ひなかつた。